
■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【1日目】

Q：次の①～⑤の表現が表す「意味」として最も適切なものを、語群からそれぞれ選ぶ。

- ① 般若（はんにや）のような形相
- ② 壇（せき）を切ったように
- ③ 鳩が豆鉄砲を食ったような顔
- ④ 借りてきた猫のように
- ⑤ 泥のように

[語群] A. 驚き・衝撃 B. 緊張・恐怖 C. 怒り・激怒 D. 疲れ・消耗 E. 悲しみ・号泣

【解答と解説】

- ①—C（怒り・激怒）

解説：「般若」は嫉妬や怒りに狂う鬼女の面です。現代語なら「激おこ」や「ブチ切れ」、描写としては「こめかみに青筋を立てる」なども使われます。

- ②—E（悲しみ・号泣）

解説：ダム（壇）が崩壊して水が溢れ出す様子です。他には「滝のような涙」や、ネットスラングの「洪水警報」なども同じ状況を表します。

- ③—A（驚き・衝撃）

解説：突然のことにつきよとんとする古典的な表現です。現代風に言うなら「目が点」や、漫画的な「頸（あご）が外れる」などが類語です。

- ④—B（緊張・恐怖）

解説：普段とは違い、縮こまっておとなしい様子です。震える様子を表すなら「生まれたての小鹿」や「ガクブル」も使えます。

- ⑤—D（疲れ・消耗）

解説：体が重く、正体不明になるほど深く眠る様子です。ゲーム用語の「HPゼロ」や、比喩としての「電池切れのおもちゃ」も似たニュアンスです。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【2日目】

Q：次の①～⑤の表現が表す「意味」として最も適切なものを、語群からそれぞれ選ぶ。

- ① 盆と正月がいっぺんに来たような
- ② 脱兎（だっと）のごとく
- ③ 視線だけで人を殺せそうな
- ④ 頭の中がウニ
- ⑤ 針が落ちても聞こえるほど

[語群] A. 冷たさ・無関心 B. 気まずさ・静寂 C. 喜び・興奮 D. 混乱・パニック E. 速さ・忙しさ

【解答と解説】

- ①—C（喜び・興奮）

解説：とてもめでたく、忙しくも嬉しい状態です。他には「天にも昇る気持ち」や、オタク用語の「尊い（とうとい）」なども喜びの極致を表します。

- ②—E（速さ・忙しさ）

解説：逃げ出すうさぎのように素早いこと。現代語の「秒で」「瞬殺」や、「残像が見えるレベル」もスピード感を表します。

③-A (冷たさ・無関心)

解説：物理的な暴力ではなく、冷淡さで相手を傷つける鋭さです。環境の寒さで例える「シベリアのような空気」や、擬音の「スンツ」も使えます。

④-D (混乱・パニック)

解説：中身がぐちゃぐちゃであることを、トゲトゲのウニに例えた表現です。PC用語の「フリーズ」や、状況を表す「お祭り騒ぎ」も類語です。

⑤-B (気まずさ・静寂)

解説：極度の静けさを表します。比喩として「お通夜のような」と言ったり、現代語で「公開処刑」のような痛々しさを伴う場合もあります。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【3日目】

Q：次の①～⑤の表現が表す「意味」として最も適切なものを、語群からそれぞれ選ぶ。

- ① 触れるものすべてを傷つけるような
- ② 全米が泣いた
- ③ 時が止まったような
- ④ 蛇に睨まれた蛙
- ⑤ ゾンビ

[語群] A. 驚き・衝撃 B. 疲れ・消耗 C. 緊張・恐怖 D. 悲しみ・号泣 E. 怒り・激怒

【解答と解説】

①-E (怒り・激怒)

解説：ピリピリとした雰囲気を表す比喩です。性質を表す「瞬間湯沸かし器」や、内面の「はらわたが煮えくり返る」とは違い、周囲への影響を表します。

②-D (悲しみ・号泣)

解説：映画の宣伝文句から来た、大げさな悲しみの表現です。弱々しさを表す「雨に打たれた捨て猫」や、若者言葉の「ぴえん」とは対照的なスケール感です。

③-A (驚き・衝撃)

解説：あまりのショックにリアクションが取れない状態です。「思考停止」や「雷に打たれたような」も近い感覚です。

④-C (緊張・恐怖)

解説：恐怖で動けなくなること。「心臓が口から飛び出しそう」という身体感覚や、「チキン（臆病）」というスラングも恐怖に関連します。

⑤-B (疲れ・消耗)

解説：生気がない様子です。「死んだ魚のような目」や、力が入らない「雑巾のように絞りかす」といった表現も同じ状態を表します。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【4日目】

Q：次の①～⑤の表現が表す「意味」として最も適切なものを、語群からそれぞれ選ぶ。

※語群に使わないダミーが2つ。

① 雨に打たれた捨て猫のような

② 瞬間湯沸かし器

- ③ とんぼ返り
- ④ 目が点
- ⑤ 地獄の空気

[語群] A. 驚き・衝撃 B. 喜び・興奮 C. 悲しみ・号泣 D. 怒り・激怒 E. 緊張・恐怖 F. 気まずさ・静寂 G. 速さ・忙しさ

【解答と解説】

- ①—C (悲しみ・号泣)

解説：弱々しく打ちひしがれている情景です。絶望感を表す「この世の終わりのような顔」や、若者言葉の「涙不可避」もこのカテゴリーです。

- ②—D (怒り・激怒)

解説：すぐにカッとなる性質を表す昭和的な比喩です。現代なら「激おこ」、様子としては「はらわたが煮えくり返る」などが類語です。

- ③—G (速さ・忙しさ)

解説：行ってすぐに戻ってくること。忙しさを表す「猫の手も借りたい」や、スピード感のある「疾風（しっぽう）のように」と同じグループです。

- ④—A (驚き・衝撃)

解説：びっくりしてきょとんとする様子です。漫画的な表現の「目玉が飛び出る」や、ネットスラングの「ファッ！？」も同じ驚きを表します。

- ⑤—F (気まずさ・静寂)

解説：居心地の悪さを極端に表した言葉です。静けさを強調する「水を打ったような」や、緊張感を伴う「息をするのもためらわれる」もこの状況で使えます。

(ダミー) : B (喜び)、E (緊張)

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【5日目】

Q：次の①～⑤の表現が表す「意味」として最も適切なものを、語群からそれぞれ選ぶ。※語群に使わないダミーが2つ。

- ① ライフゼロ

- ② 神

- ③ 氷のような

- ④ 蜂の巣をつついたような

- ⑤ 心臓バクバク

[語群] A. 混乱・パニック B. 疲れ・消耗 C. 怒り・激怒 D. 緊張・恐怖 E. 冷たさ・無関心 F. 喜び・興奮 G. 速さ・忙しさ

【解答と解説】

- ①—B (疲れ・消耗)

解説：体力が残っていない状態です。比喩としての「電池切れのおもちゃ」や、重さを表す「泥のように（眠る）」もよく使われます。

- ②—F (喜び・興奮)

解説：対象が素晴らしいすぎて感動しているネットスラングです。古典的には「天にも昇る気持ち」、動作では「小躍りする」などが類語です。

- ③—E (冷たさ・無関心)

解説：温度のない冷酷な様子です。表情を表す「能面のような」や、擬音の「スンッ」も同じニュアンスです。

④-A (混乱・パニック)

解説：大騒ぎになっている状態です。頭の中が混乱している「スパゲッティ状態」や、状況を表す「てんやわんや」も仲間です。

⑤-D (緊張・恐怖)

解説：鼓動が速くなる身体感覚です。動けなくなる「蛇に睨まれた蛙」や、怯える「チキン」もこのカテゴリーです。

(ダミー) : C (怒り) 、 G (速さ)

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【6日目】

Q：次の①～⑤の表現が表す「意味」として最も適切なものを、語群からそれぞれ選ぶ。※語群に使わないダミーが2つ。

- ① 水を打ったような
- ② こめかみに青筋を立てる
- ③ 出口のない迷路
- ④ 犬なら尻尾がちぎれるほど
- ⑤ ガクブル

[語群] A. 気まずさ・静寂 B. 悲しみ・号泣 C. 混乱・パニック D. 喜び・興奮 E. 驚き・衝撃 F. 怒り・激怒 G. 緊張・恐怖

【解答と解説】

①-A (気まずさ・静寂)

解説：場が静まり返る古典的な表現です。「針が落ちても聞こえるほど」や、「お通夜のような」も静寂を表します。

②-F (怒り・激怒)

解説：怒りをこらえている、あるいは爆発寸前の身体描写です。「鬼のような形相」や「マジギレ」とセットで覚えましょう。

③-C (混乱・パニック)

解説：どうしていいかわからない状況です。現代語の「詰んだ」や、「カオス」もこの状況で使われます。

④-D (喜び・興奮)

解説：嬉しさを隠しきれない動物的な動作のたとえです。「ニヤけが止まらない」や「盆と正月がいっぺんに来たような」も興奮状態を表します。

⑤-G (緊張・恐怖)

解説：恐怖で震える擬態語（ガクガクブルブル）の略です。「薄氷を踏むような」危うさや、「心臓が口から飛び出しそう」な時にも使います。

(ダミー) : B (悲しみ) 、 E (驚き)

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【7日目】

7日目は新しい配信はお休みです。1～6までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【8日目】

Q：次の語群から、対義語の関係にあるペアを5組作り出す。

[語群] 原因 縮小 肯定 出席 結果 否定 欠席 開始 終了
拡大

【解答と意味】 基本的な状態や動作の反対語です。

原因 ⇄ 結果

原因：物事が起きる元となった事柄。

結果：原因によって生じた結末や状態。

開始 ⇄ 終了

開始：始まること。スタート。

終了：終わること。ゴール。

拡大 ⇄ 縮小

拡大：形や規模を大きくすること。

縮小：形や規模を小さくすること。

肯定 ⇄ 否定

肯定：その通りだと認めること。「イエス」。

否定：そうではないと打ち消すこと。「ノー」。

出席 ⇄ 欠席

出席：会合や学校に出ること。

欠席：休むこと、出ないこと。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【9日目】

Q：次の語群から、対義語の関係にあるペアを5組作り出す。

[語群] 主観 需要 理想 実質 供給 形式 客観 現実 具体
抽象

【解答と意味】 ものの見方やビジネスで使われる概念の反対語です。

主観 ⇄ 客観

主観：自分ひとりの個人的な見方や感じ方。

客観：第三者の視点で見た、冷静で誰にでも通じる見方。

需要 ⇄ 供給

需要：「欲しい」「買いたい」と求めること。

供給：「あげよう」「売りたい」と市場に出すこと。

理想 ⇄ 現実

理想：こうあってほしいと願う、最善の状態。

現実：実際に目の前にある、厳しい実状。

形式 ⇄ 実質

形式：表面上の形や手続き。外側。

実質：実際の中身や内容。内側。

具体 ⇄ 抽象

具体：形や実態がはっきりしていること。（例：リンゴ、犬）

抽象：共通の性質を抜き出してまとめた概念。（例：果物、動物）

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【10日目】

Q：次の語群から、対義語の関係にあるペアを5組作り出す。

[語群] 高尚 垂直 希薄 濃厚 水平 総合 低俗 分析 権利
義務

【解答と意味】性質や論理的な思考に関する反対語です。

高尚 ⇄ 低俗

高尚：知性や品格が高く、優れていること。

低俗：品がなく、レベルが低いこと。

垂直 ⇄ 水平

垂直：地面に対してまっすぐ立つ縦の方向。

水平：水面のように平らな横の方向。

濃厚 ⇄ 希薄

濃厚：味や色、可能性や人間関係などが濃いこと。

希薄：濃度や密度、意欲などが薄いこと。

分析 ⇄ 総合

分析：細かく分解して、その性質を明らかにすること。

総合：バラバラのものを一つにまとめ上げること。

権利 ⇄ 義務

権利：当然してもよいこと、主張できること。（～できる）

義務：しなければならないこと。（～しなくてはならない）

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【11日目】

Q：次の語群から、対義語の関係にあるペアを5組作り出す。（ダミー2語）

[語群] 過疎 赤字 抑制 中立 一括 常設 過密 黒字 促進
分割 臨時 半数

【解答と意味】社会現象や状態の変化を表す反対語です。

過疎 ⇄ 過密

過疎：人が減りすぎて、社会生活が困難になること。（田舎など）

過密：人が増えすぎて、混雑しすぎること。（都会など）

黒字 ⇄ 赤字

黒字：収入が支出より多く、利益が出ている状態。

赤字：支出が収入より多く、損をしている状態。

促進 ⇄ 抑制

促進：物事が早く進むように勢いをつけること。（アクセル）

抑制：行き過ぎないように抑え止めること。（ブレーキ）

一括 ⇄ 分割

一括：まとめて一度に扱うこと。

分割：いくつかに分けて扱うこと。

臨時 ⇄ 常設

臨時：その時だけの間に合わせであること。

常設：いつもそこに設けられていること。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【12日目】

Q：次の語群から、対義語の関係にあるペアを5組作り出す。（ダミー2語）

[語群] 獲得　希望　創造　必然　拘束　喪失　無限　模倣　偶然
解放　慎重　軽率

【解答と意味】人間の行動や哲学的な概念の反対語です。

獲得 ⇄ 喪失

獲得：自分のものとして手に入れること。

喪失：持っていたものを失うこと。

創造 ⇄ 模倣

創造：新しいものを生み出すこと。クリエイティブ。

模倣：すでにあるものを真似すること。コピー。

偶然 ⇄ 必然

偶然：思いがけずたまたま起こること。

必然：必ずそうなるべくしてなること。

解放 ⇄ 拘束

解放：縛りから解いて自由にすること。

拘束：自由を奪って捕まえておくこと。

慎重 ⇄ 軽率

慎重：注意深く、よく考えてから行動すること。

軽率：深く考えずに、軽々しく行動してしまうこと。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【13日目】

Q：次の語群から、対義語の関係にあるペアを5組作り出す。（ダミー2語）

[語群] 破壊 暴落 親密 左遷 永続 否認 高騰 疎遠 栄転
離陸 中間 新着 是認 着陸

【解答と意味】評価や変動、位置の変化に関する反対語です。

是認 ⇔ 否認

是認：良いと認めて許すこと。

否認：事実として認めず、拒むこと。

高騰 ⇔ 暴落

高騰：物価などが急激に上がること。

暴落：株価などが急激に下がること。

疎遠 ⇔ 親密

疎遠：交際が途絶えて、よそよそしくなること。

親密：とても仲が良く、付き合いが深いこと。

栄転 ⇔ 左遷

栄転：今より良い地位や役職に移ること。（出世）

左遷：今より低い地位や、窓際部署へ落とされること。

離陸 ⇔ 着陸

離陸：飛行機などが地面を離れて飛び立つこと。

着陸：空から降りて地面に降り立つこと。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【14日目】

14日目は新しい配信はお休みです。8～13日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【15日目】

Q：次の（　）に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第1問【きく】

A：モーツアルトの音楽を（　　）。

B：道に迷ったので交番で（　　）。

C：その件なら、噂で（　　）ことがある。

1. A:聞く B:聴く C:訊く

2. A:聴く B:訊く C:聞く

3. A:聴く B:聞く C:訊く

【解答と解説】

正解：2

聴く：注意して耳を傾ける（音楽・講演など）。

訊く：質問する、尋ねる。

聞く：自然に耳に入ってくる、一般的に話を聞く。

第2問 【みる】

A：医者が患者を（　　）。

B：看護師が患者を（　　）。

C：映画館で新作を（　　）。

1. A:診る B:看る C:観る

2. A:看る B:診る C:見る

3. A:診る B:見る C:観る

【解答と解説】

正解：1

診る：診察する、健康状態を調べる。

看る：世話をする、看病する。

観る：鑑賞する、見物する。

第3問 【わかる】

A：難解な数式の答えが（　　）。

B：彼が犯人だと（　　）。

C：相手の言いたいことが（　　）。

1. A:解る B:判る C:分かる

2. A:分かる B:解る C:判る

3. A:解る B:分かる C:判る

【解答と解説】

正解：1

解る：理論がとける、理解できる。

判る：判明する、区別がつく。

分かる：事情や内容を理解する（最も一般的）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【16日目】

Q：次の（　　）に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第4問 【あう】

A：喫茶店で友人と（　　）。

B：山で熊に（　　）。

C：生き別れた母と運命的に（　　）。

1. A:会う B:遭う C:逢う

2. A:逢う B:会う C:遭う
3. A:会う B:逢う C:遭う

【解答と解説】

正解：1

会う：人と対面する（一般的）。
遭う：好ましくないこと（事故・災難）に出くわす。
逢う：親しい人と（情緒的に）対面する。

第5問【おもう】

- A：故郷の母を（　　）。
B：明日は雨だと（　　）。
C：家族の幸せを（　　）。

1. A:思う B:想う C:念う
2. A:想う B:思う C:念う
3. A:念う B:想う C:思う

【解答と解説】

正解：2

想う：心に浮かべて慕う、イメージする。
思う：頭で考える、推測する。
念う：強く願う、祈る。

第6問【つくる】

- A：夕食を（　　）。
B：新しい文化を（　　）。
C：大きな船を（　　）。

1. A:作る B:創る C:造る
2. A:造る B:作る C:創る
3. A:作る B:造る C:創る

【解答と解説】

正解：1

作る：小規模なもの、形あるもの一般をこしらえる。
創る：創造する、初めて生み出す（クリエイティブ）。
造る：大規模な建築物や工業製品などを製造する。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【17日目】

Q：次の（　　）に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第7問【なおす】

- A：壊れた時計を（　　）。
B：風邪を（　　）。

C：機嫌を（　　）。

1. A:治す B:直す C:直す
2. A:直す B:治す C:直す
3. A:直す B:直す C:治す

【解答と解説】

正解：2

直す：悪い状態を元の良い状態に戻す（修理・修正・機嫌など）。

治す：病気や怪我を治療する。

第8問【かえる】

A：部屋の空気を（　　）。

B：ピッチャーを（　　）。

C：千円札を小銭に（　　）。

D：古いスマホを新しいものに（　　）。

1. A:換える B:代える C:替える D:変える
2. A:変える B:代える C:換える D:替える
3. A:換える B:代える C:替える D:替える

【解答と解説】

正解：3（※2の「変える」も文脈次第であり得ますが、空気の入れ替えは「換える」が適切）

換える：交換する（AとBをとりかえる）。

代える：役割を交代する、代理にする。

替える：新しいものにする（買い替え）。

変える：状態を変化させる。

第9問【たつ】

A：酒を（　　）。

B：消息を（　　）。

C：日本を離れて3年が（　　）。

1. A:断つ B:絶つ C:経つ
2. A:絶つ B:断つ C:経つ
3. A:経つ B:絶つ C:断つ

【解答と解説】

正解：1

断つ：習慣や供給などをきっぱりやめる。退路を断つ。

絶つ：続いていたものを終わらせる（連絡、命など）。

経つ：時間が経過する。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【18日目】

Q：次の（　）に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第10問【こえる】

- A：国境を（　）。
B：想像を（　）結果。
C：年を（　）。

1. A:越える B:越える C:超える
2. A:越える B:超える C:越える
3. A:超える B:越える C:超える

【解答と解説】

正解：2

越える：場所、時間、障害物を通り過ぎる。

超える：基準、数値、限度を上回る。

第11問【はかる】

- A：トラックの重さを（　）。
B：100m走のタイムを（　）。
C：再起を（　）。
D：悪事を（　）。

1. A:量る B:計る C:図る D:謀る
2. A:測る B:計る C:謀る D:図る
3. A:量る B:測る C:図る D:謀る

【解答と解説】

正解：1

量る：重量・容積（はかり・マス）。

計る：時間・数（時計・計算）。※長さ・高さは「測る」。

図る：実現に向けて努力・工夫する。

謀る：あざむく、悪だくみをする。

第12問【おさめる】

- A：税金を（　）。
B：国を（　）。
C：成功を（　）。
D：学問を（　）。

1. A:納める B:治める C:収める D:修める
2. A:収める B:治める C:納める D:修める
3. A:納める B:修める C:収める D:治める

【解答と解説】

正解：1

納める：渡すべきものを渡す、終了する。

治める：統治する、鎮める。

収める：手に入れる、中に入れる、良い結果を得る。

修める：学んで身につける。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【19日目】

Q：次の（　　）に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第13問【つとめる】

A：商社に（　　）。

B：問題解決に（　　）。

C：議長を（　　）。

1. A:務める B:努める C:勤める

2. A:勤める B:務める C:努める

3. A:勤める B:努める C:務める

【解答と解説】

正解：3

勤める：勤務する（組織に雇われる）。

努める：努力する。

務める：役割や任務を果たす。

第14問【せめる】

A：敵の城を（　　）。

B：自分のミスを（　　）。

C：相手の弱点を（　　）。

1. A:攻める B:責める C:攻める

2. A:攻める B:攻める C:責める

3. A:責める B:攻める C:攻める

【解答と解説】

正解：1

攻める：攻撃する、アタックする。

責める：非難する、なじる、苦しめる。

第15問【あげる】

A：天ぷらを（　　）。

B：具体例を（　　）。

C：荷物を2階へ（　　）。

1. A:揚げる B:擧げる C:上げる

2. A:上げる B:揚げる C:擧げる

3. A:揚げる B:上げる C:擧げる

【解答と解説】

正解：1

揚げる：掲げる（国旗など）、油で調理する。

挙げる：列挙する、挙式する、検挙する。

上げる：低い位置から高い位置へ。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【20日目】

Q：次の（　　）に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第16問 【かたい】

A：決意が（　　）。

B：表情が（　　）。

C：守りが（　　）。

1. A:固い B:硬い C:堅い

2. A:硬い B:堅い C:固い

3. A:固い B:堅い C:硬い

【解答と解説】

正解：1

固い：揺るがない、しっかりしている（結束・頭が固い）。

硬い：こわばっている、材質が硬い（対義語：軟らかい）。

堅い：手堅い、丈夫（堅実・堅守）。

第17問 【あつい】

A：気温が（　　）。

B：人情に（　　）。

C：お茶が（　　）。

1. A:熱い B:厚い C:暑い

2. A:暑い B:厚い C:熱い

3. A:暑い B:熱い C:厚い

【解答と解説】

正解：2

暑い：気温が高い（気象）。

厚い：厚みがある、情が深い、手厚い。

熱い：物の温度が高い、感情が高ぶる。

第18問 【はやい】

A：足が（　　）。

B：朝起きるのが（　　）。

C：流れが（　　）。

1. A:速い B:早い C:速い

2. A:早い B:速い C:早い

3. A:速い B:早い C:早い

【解答と解説】

正解：1

速い：スピード（速度）が出ている。

早い：時期や時刻が先である（早期）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【21日目】

21日目は新しい配信はお休みです。15～20日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【22日目】

Q：次の【提示】した語句のグループの名前や説明として最も適切なものを選ぶ。

【提示1】岩石・樹木・身体・切断

- A. 使われている二文字が主語と述語の関係
- B. 使われている二文字が反対の意味の組み合わせ
- C. 使われている二文字が似た意味の組み合わせ
- D. 使われている二文字が動詞と目的語の関係

【正解：C】

解説：日本語（和語）では一語で済むものを、漢語では似た意味の漢字を重ねて意味を強調したり、同音異義語との混同を避けたりします。例：身体（身も体も同じ）、切断（切ると断つ）。

【提示2】雷鳴・日没・地震・腹痛

- A. 主語と述語の関係
- B. 修飾語と被修飾語の関係
- C. 動詞と目的語の関係
- D. 打ち消しの関係

※以降「使われている二文字が」は省略します。

【正解：A】

解説：間に「が」を入れると文として通じるグループです。例：雷鳴（雷が鳴る）、日没（日が没する）。

【提示3】読書・登山・握手・洗顔

- A. 主語と述語の関係
- B. 似た意味の組み合わせ
- C. 下の字から上の字へ返る（動詞＋目的語）
- D. 上の字が下の字を詳しくする（修飾関係）

【正解：C】

解説：英語の語順（Verb + Object）と同じで、漢文として読むとレ点がつきます。間に「を」「に」を入れて読みます。例：読書（書を読む）、登山（山に登る）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【23日目】

Q：次の【提示】した語句のグループの名前や説明として最も適切なものを選ぶ。

【提示4】多少・遠近・売買・往復

- A. 類義語の結合
- B. 対義語の結合
- C. 数字を含む熟語
- D. 同じ漢字の繰り返し

【正解：B】

解説：反対の意味を持つ漢字を組み合わせることで、「幅」や「一連の動作」全体を表す言葉になります。例：多少（多いか少ないか=量）、往復（行って帰る=全行程）。

【提示5】洋画・高熱・親友・難問

- A. 「～が～する」の関係
- B. 「～を～する」の関係
- C. 「～な～」の関係（修飾）
- D. 「～と～」の関係（並列）

【正解：C】

解説：上の字が形容詞的に下の字を詳しく説明しています。例：洋画（西洋の画）、高熱（高い熱）。

【提示6】市場・色紙・上手・大家

- A. 読み方が一つしかない熟語
- B. 意味によって読み方が変わる熟語
- C. 訓読みだけで構成された熟語
- D. 音読みだけで構成された熟語

【正解：B】

解説：文脈によって読み分けが必要です。市場（いちば／しじょう）、色紙（いろがみ／しきし）、上手（じょうず／うわて）、大家（おおや／たいか）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【24日目】

Q：次の【提示】した語句のグループの名前や説明として最も適切なものを選ぶ。

【提示7】珈琲・硝子・煙草・合羽

- A. 和製漢語
- B. 当て字（外来語）
- C. 業界用語
- D. 四字熟語の略

【正解：B】

解説：外国語の音に対して、意味や音の似た漢字を当てはめたものです。例：珈琲（コーヒー：蘭語）、硝子（ガラス：蘭語）、煙草（タバコ：葡語）、合羽（カッパ：葡語）。蘭語は阿蘭陀（オランダ）語、葡語は葡萄牙（ポルトガル）語のこと。また、和製漢語（わせいかんご）は、明治時代以降に西洋の概念を翻訳するために、日本人が作った漢字の言葉と。

【提示8】科学・化学・歌学・下学

- A. 同音異義語
- B. 反対語のペア
- C. 関連語
- D. 類義語のペア

【正解：A】

解説：すべて読みが「かがく」になります。口頭では区別がつかないため、「化学」を「ばけがく」と言い換えることもあります。同音異義語とは「同じ音で異なった意味の言葉」。

【提示9】番組・見本・手足・夜空

- A. 重箱読み（音+訓）
- B. 湯桶読み（訓+音）
- C. 音読み同士
- D. 訓読み同士

【正解：D】

解説：上の字も下の字も「訓読み（くんよみ）：日本語本来の読み」です。それぞれの漢字単体で意味が通じる読み方なら訓読みです。一方、音読み（おんよみ）とは、漢字が日本に伝わった際、その漢字の中国での発音をもとにした読み方で、その読み方では漢字単体では使われません。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【25日目】

Q：次の【提示】した語句のグループの名前や説明として最も適切なものを選ぶ。

【提示10】残高・台所・夕刊・役場

- A. 重箱読み（音+訓）
- B. 湯桶読み（訓+音）
- C. 音読み同士
- D. 訓読み同士

【正解：A】

解説：重箱（ジュウ・ばこ）のように、上が音読み・下が訓読みのパターンです。例：残高（ザン・だか）、台所（ダイ・どころ）。

【提示11】河川・海洋・洗浄・液体

- A. 「木」に関係する熟語
- B. 「手」に関係する熟語
- C. 「水」に関係する熟語
- D. 「心」に関係する熟語

【正解：C】

解説：すべての漢字に部首の「さんずい」が含まれています。意味だけでなく「見た目」の共通点を探す問題です。

【提示12】問答・校歌・銅像・吐血

- A. 部首が同じ熟語
- B. 読みのヒントが中に入っている熟語
- C. 意味が中に入っている熟語
- D. 会意文字の熟語

【正解：B】

解説：漢字の一部がそのまま「読み」を表しています（形声文字）。例：問（門=モノ）、「校（=コウ）」、「歌（可=カ）」、「銅（同=ドウ）」、「像（象=ゾウ）」、「吐（土=ト）」。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【26日目】

Q：次の【提示】した語句のグループの名前や説明として最も適切なものを選ぶ。

【提示13】芙蓉・薔薇・葡萄・茉莉

- A. きへん（木）
- B. くさかんむり（艸）
- C. たけかんむり（竹）
- D. 樹木に関する難読漢字

【正解：B】

解説：植物を表す部首「くさかんむり」の熟語です。芙蓉（フヨウ=ハスの花）、薔薇（バラ）、葡萄（ブドウ）、茉莉（マツリ=ジャスミン）。難読だが樹木ではないのでDは選べない（樹木→植物ならOK）。

【提示14】未定・未満・未知・未開

- A. 「すべて」を意味する接頭語
- B. 「まだ～ない」を意味する接頭語
- C. 「否定」を意味する接尾語
- D. 「再び」を意味する接頭語

【正解：B】

解説：「未」は「未だ～ず（いまだ～ず）」と読み、「今はまだそうではないが、将来そういう可能性がある」というニュアンスを含みます。

【提示15】東奔・西走・右往・左往

- A. 数字を含む熟語
- B. 方角を含む熟語
- C. 色を含む熟語
- D. 動物を含む熟語

【正解：B】

解説：東、西、右、左という「方向・方角」を示す漢字が含まれ、あちこちへ動く様子を表しています。右往左往（右に行ったり左に行ったり=混乱）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【27日目】

Q：次の【提示】した語句のグループの名前や説明として最も適切なものを選ぶ。

【提示16】蛇行・虎視・鵜呑・猫背

- A. 動物の行動や姿に例えた熟語
- B. 伝説上の生き物の熟語
- C. ペットに関する熟語
- D. 十二支に関する熟語

【正解：A】

解説：動物の習性を人や物の動きに例えています。虎視（虎が狙うように見る）、鵜呑み（鵜が魚を丸呑みするように信じる）。

【提示17】国連・携帯・家裁・特急

- A. 新しい言葉
- B. 略語
- C. 専門用語
- D. 法律用語

【正解：B】

解説：長い正式名称を2文字に縮めたものです。国連=国際連合、携帯=携帯電話、家裁=家庭裁判所、特急=特別急行。

【提示18】会社、進行、科学、運命

- A. 前後を入れ替えても熟語になるペア
- B. 意味が反対になるペア
- C. 読みが同じになるペア
- D. 一文字変えると意味が変わるペア

【正解：A】

解説：漢字の順序を逆さにしても、別の熟語として成立する組み合わせです。科学（サイエンス）↔学科（科目）、運命（巡り合わせ）↔命運（尽きるもの）。社会↔会社、進行↔行進も成り立つ。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【28日目】

28日目は新しい配信はお休みです。22～27日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【29日目】

Q：次の語群から類義語（意味が近い言葉）のペアを5組作る。

[語群] 準備 永久 方法 了解 手段 永遠 基礎 承知 土台
用意

【第1問】

1. 準備 ≒ 用意

「準備」は長期的・計画的なもの、「用意」は目前のことにつながることが多いです。

※別の類義語：

支度（したく）：食事や身だしなみなど、身近ですぐに行う準備。「食事の支度」「旅支度」。

手配（てはい）：物や人の段取りをつけること。「ハイヤーの手配」。

2. 方法 ≒ 手段

「手段」は目的を達成するための道具的な意味が強く、「目的のためなら手段を選ばない」のように使われます。

※別の類義語：

手法（しゅほう）：芸術や技術的なやり方。「独特な手法で描く」。

術（すべ）：なす術がない、というように、解決策の意味合いが強い。「知る術もない」。

3. 基礎 ≒ 土台

「基礎」は知識や学力など積み上げるもの下部、「土台」は家屋など物理的な下支えを指すことが多いです。

※別の類義語：

基盤（きばん）：組織や活動を支える底。「生活基盤」。

根底（こんてい）：物事の根本。「覆すような根底からの誤り」。

4. 了解 ≒ 承知

目上の人には「承知いたしました（謙譲語）」を使うのがマナーです。「了解」は対等か目下に。

※別の類義語：

了承（りょうしょう）：事情をくんで納得すること。上から目線になりがちなので目上には使いません。「ご了承ください」。

快諾（かいだく）：気持ちよく引き受けのこと。「快諾してくれた」。

5. 永久 ≒ 永遠

「永久」は時間的な無限（永久磁石など）、「永遠」は精神的な無限（永遠の愛など）に使われる傾向があります。

※別の類義語：

恒久（こうきゅう）：変わらず続くこと。平和や法律によく使う。「恒久平和」。

不朽（ふきゅう）：価値が衰えないこと。「不朽の名作」。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【30日目】

Q：次の語群から類義語（意味が近い言葉）のペアを5組作る。

[語群] 貢献 意図 緩和 懸念 障壁 寄与 危惧 目的 障害
軽減

【第2問】

1. 貢献 ≒ 寄与

「貢献」は社会や集団のために力を尽くすポジティブな意味。「寄与」は原因の一つとなる意味もあり、「地球温暖化に寄与（=悪化の原因）」とも使えます。

※別の類義語：

尽力（じんりょく）：力を尽くすこと。「解決に尽力する」。

資（し）する：役立つことの硬い表現。「国益に資する」。

2. 懸念 ≒ 危惧

「懸念」は気にかかっている状態、「危惧」は危険を察知して恐れる状態です。

※別の類義語：

憂慮（ゆうりょ）：悪い結果を心配して思い悩むこと。「事態を憂慮する」。

杞憂（きゆう）：無用な心配。「杞憂に終わる」。

3. 目的 ≒ 意図

「目的」は最終ゴール、「意図」はその行動に込められた考え方や思惑を指します。

※別の類義語：

狙い（ねらい）：的を絞った目標。「狙いを定める」。

目論見（もくろみ）：計画やたくらみ。「目論見が外れる」。

4. 障害 ≒ 障壁

「障害」は進行を邪魔するもの全般、「障壁」は乗り越えるべき壁（関税障壁など）を指します。

※別の類義語：

支障（しそう）：都合の悪いこと。「仕事に支障が出る」。

妨げ（さまたげ）：邪魔するもの。「眠りの妨げ」。

5. 緩和 ≒ 軽減

「緩和」は緊張や規制をゆるめること、「軽減」は重荷や税などを軽くすることです。

※別の類義語：

縮小（しゅくしょう）：規模を小さくすること。「事業縮小」。

鎮静化（ちんせいか）：騒ぎや痛みが落ち着くこと。「事態の鎮静化」。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【31日目】

Q：次の語群から類義語（意味が近い言葉）のペアを5組作る。

[語群] 詳細 容易 短所 理由 欠点 分野 簡単 領域 根拠
委細

【第3問】

1. 詳細 ≒ 委細

「委細」はビジネス文書などで「委細面談（詳しいことは会って話す）」のように定型的に使われます。

※別の類義語：

細部（さいぶ）：細かい部分。「細部にこだわる」。

子細（しさい）：詳しい事情。「子細あって退職する」。

2. 理由 ≒ 根拠

「理由」は筋道やわけ、「根拠」はその理由を裏付ける証拠や土台を指します。

※別の類義語：

原因（げんいん）：結果を引き起こした元。「故障の原因」。

所以（ゆえん）：いわれ、わけ。「彼が天才たる所以」。

3. 短所 ≒ 欠点

「短所」は性格などのネガティブな面、「欠点」は不足している不完全な部分です。

※別の類義語：

弱点（じやくてん）：攻められるともろい部分。「弱点を突く」。

欠陥（けっかん）：必要な機能が欠けていること。「構造上の欠陥」。

4. 容易 ≒ 簡単

「容易」は難しくないこと（容易に想像できる）、「簡単」は単純であること（簡単な作り）も指します。

※別の類義語：

簡易（かんい）：手続きなどが簡素なこと。「簡易包装」。

造作（ぞうさ）ない：手間取らずにできること。「造作もなくやってのける」。

5. 分野 ≒ 領域

「分野」は活動の指向性（専門分野）、「領域」は勢力範囲やテリトリー（聖域、不可侵領域）のニュアンスがあります。

※別の類義語：

範疇（はんちゅう）：カテゴリー、分類の枠。「趣味の範疇」。

ジャンル：芸術などの種類。「音楽のジャンル」。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【32日目】

Q：次の語群から類義語（意味が近い言葉）のペアを5組作る。（ダミー2語）

[語群] 実施 批判 育成 吟味 拒絶 援助 實行 検討 養成
支援 改良 改善

【第4問】

1. 実施 ≒ 実行

「実施」は公的な計画（試験、法律など）を行うこと、「実行」は決めたことを行動に移すことです。

※別の類義語：

遂行（すいこう）：任務などを成し遂げること。「業務遂行」。

実践（じっせん）：理論を行動に移すこと。「実践的な英語」。

2. 育成 ≒ 養成

「育成」は立派に育てる全般、「養成」は特定の技術者（教師、パイロットなど）を訓練して作り上げることです。

※別の類義語：

薰陶（くんとう）：徳によって人を育てること。「師の薰陶を受ける」。

涵養（かんよう）：水が染み込むように能力を養うこと。「国語力を涵養する」。

3. 検討 ≒ 吟味

「検討」は当否を調べること、「吟味」は品質や内容を念入りに調べること（素材を吟味する）です。

※別の類義語：

考查（こうさ）：考え方で判定すること。「学力考查」。

斟酌（しんしゃく）：事情をくみ取ること。「情状酌量」に近い。

4. 改良 ≒ 改善

「改良」は機械や品種など物に対して、「改善」は生活や体質など抽象的な状態に対してよく使います。

※別の類義語：

改修（かいしゅう）：悪い部分を直すこと（建物など）。「大規模改修」。

是正（ぜせい）：悪い状態を正すこと。「格差の是正」。

5. 援助 ≒ 支援

「援助」は金品などで直接助けること（資金援助）、「支援」は活動を支えること（復興支援）という使い分けがあります。

※別の類義語：

助力（じょりょく）：力を貸すこと。「ご助力願います」。

後押し（あとおし）：後ろ盾となって助けること。「世論の後押し」。

〈ダミー〉批判（類義語候補：非難）・拒絶（類義語候補：拒否）

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【33日目】

Q：次の語群から類義語（意味が近い言葉）のペアを5組作る。（ダミー2語）

[語群] 推測 維持 革新 浪費 保持 損失 刷新 給料 推定
僕約 賃金 節約

【第5問】

1. 推測 ≒ 推定

「推測」は個人の想像を含み、「推定」はデータなどから客観的に数値をはじき出す時（推定年齢）に使います。

※別の類義語：

憶測（おくそく）：根拠のない勝手な推測。「憶測を呼ぶ」。

推論（すいろん）：事実に基づいて論理的に導くこと。

2. 維持 ≒ 保持

「維持」は一定の状態をキープする努力、「保持」は自分のものとして持ち続けること（記録保持者）です。

※別の類義語：

保全（ほせん）：傷まないように守ること。「環境保全」。

固持（こじ）：自分の考えを曲げないこと。「説を固持する」。

3. 革新 ≒ 刷新

「革新」は古いものを変えるイノベーション、「刷新」は弊害を除いて全く新しいものにすること（人事刷新）です。

※別の類義語：

一新（いっしん）：すっかり新しくすること。「気分を一新する」。

改革（かいがく）：制度などを改めてより良くすること。

4. 節約 ≒ 儉約

「節約」は無駄を省くこと（時間、資源にも使う）、「儉約」はお金に関して質素にすることです。

※別の類義語：

省エネ：エネルギー消費を減らすこと。

爪に火をともす：（慣用句）ひどく切り詰めた生活をすること。

5. 給料 ≒ 賃金

「給料」は一般的な話し言葉、「賃金」は労働基準法などの法律用語や経済用語として使われます。

※別の類義語：

報酬（ほうしゅう）：労働や仕事への対価。「成功報酬」。

俸給（ほうきゅう）：公務員の給料のこと。

〈ダミー〉浪費（類義語候補：無駄遣い）・損失（類義語候補：損害）

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【34日目】

Q：次の語群から類義語（意味が近い言葉）のペアを5組作る。（ダミー2語）

[語群] 運命　　虚偽　　推薦　　平凡　　才能　　特別　　宿命　　素質　　普通
実直　　正直　　推奨

【第6問】

1. 運命 ≒ 宿命

「運命」は人の力で変えられるかもしれないものの、「宿命」は避けることのできない定まったもの、というニュアンスがあります。

※別の類義語：

宿縁（しゅくえん）：前世からの因縁。

天命（てんめい）：天から与えられた命令や寿命。「人事を尽くして天命を待つ」。

2. 推薦 ≒ 推奨

「推薦」は「この人・物は良いですよ」と選ぶこと、「推奨」は「こうすることをおすすめします（奨励）」という行為・設定などに使います。

※別の類義語：

推挙（すいきょ）：人をある地位にすすめること。「リーダーに推挙する」。

お墨付き（おすみつき）：権威ある人の保証。「社長のお墨付き」。

3. 普通 ≒ 平凡

「普通」は「異常ではない」という中立な意味、「平凡」は「特徴がない」という少しつまらないニュアンスを含むことがあります。

※別の類義語：

凡庸（ぼんよう）：優れた点がなく並なこと。「凡庸な作品」（ネガティブ）。

ありきたり：珍しくないこと。

4. 才能 ≒ 素質

「才能」は開花した能力、「素質」はこれから伸びる可能性を秘めた「種」の状態です。

※別の類義語：

手腕（しゅわん）：物事を処理する実力。「手腕を振るう」。

天賦（てんぷ）：生まれつき天から授かったこと。「天賦の才」。

5. 正直 ≒ 実直

「正直」は嘘をつかないこと、「実直」は真面目でかげひなたがない性格を指します。

※別の類義語：

誠実（せいじつ）：真心があって嘘がないこと。「誠実な対応」。

律儀（りちぎ）：義理堅く、決まりを守ること。「律儀に挨拶に来る」。

〈ダミー〉虚偽（類義語候補：嘘、偽り）・特別（類義語候補：特殊、格別）

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【35日目】

35日目は新しい配信はお休みです。29~34日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【36日目】

Q：次の【A】【B】あれば【C】に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第1問

「市場シェア1位を取る」という【A】のために、「SNS広告を強化する」という【B】を実行する。

1. A:戦略 B:戦術

2. A:戦術 B:戦略

【解答と解説】正解：1

戦略：目的達成のためのシナリオ・方向性（What）。

戦術：戦略を実行するための具体的な手段（How）。

第2問

「来月までに売上100万円」は【A】であり、「世界中の人を笑顔にする」は【B】である。

1. A:目的 B:目標
2. A:目標 B:目的

【解答と解説】正解：2

目標：通過点や数値（Target）。

目的：最終的に目指す理由・到達点（Why）。

第3問

「短時間でたくさんの作業をこなす」のは【A】が良いと言い、「その作業が実際に売上につながった」なら【B】があったと言う。

1. A:効率 B:効果
2. A:効果 B:効率

【解答と解説】正解：1

効率：労力に対する成果の割合（スピード・無駄のなさ）。

効果：目的が達成された度合い（インパクト）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【37日目】

Q：次の【A】【B】あれば【C】に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第4問

「顧客第一主義」という【A】に基づき、「ポイント2倍キャンペーン」という【B】を打つ。

1. A:施策 B:方針
2. A:方針 B:施策

【解答と解説】正解：2

方針：進むべき方向や原則。

施策：具体的な策・アクション。

第5問

事故の直接的な【A】はスピードの出し過ぎだが、背景には整備不良や天候など複数の【B】があった。

1. A:要因 B:原因
2. A:原因 B:要因

【解答と解説】正解：2

原因：結果を引き起こした直接的な元。

要因：結果に至る主要な要素の一つ（ポジティブな分析にも使う）。

第6問

本を読んで【A】を得るだけでは不十分で、それを現場で活かす【B】が必要だ。

1. A:知恵 B:知識

2. A:知識 B:知恵

【解答と解説】正解：2

知識：知っている情報（素材）。

知恵：知識を活用する力（料理）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【38日目】

Q：次の【A】 【B】あれば【C】に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第7問

アンケートへの【A】にご協力ください。テストの【B】用紙に印刷されています。

1. A:解答 B:回答

2. A:回答 B:解答

【解答と解説】正解：2

回答：要求や質問への返事。

解答：問題に対する正解（解くもの）。

第8問

真理を【A】し、幸福を【B】し、責任を【C】する。

1. A:追求 B:追及 C:追究

2. A:追究 B:追求 C:追及

【解答と解説】正解：2

追究：深く掘り下げて調べる（研究）。

追求：追い求める（理想・利益）。

追及：追い詰めて問い合わせ（責任）。

第9問

彼はタバコをやめるという固い【A】を持っていた。

契約書に本人の【B】を確認する印鑑を押す。

1. A:意思 B:意志

2. A:意志 B:意思

【解答と解説】正解：2

意志：成し遂げようとする心（will）。

意思：～しようという思い・考え（intent）。法律用語でよく使う。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【39日目】

Q：次の【A】 【B】あれば【C】に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第10問

会議資料の誤字を【A】し、議論の方向性を【B】する。

1. A:修正 B:訂正
2. A:訂正 B:修正

【解答と解説】正解：2

訂正：誤りを正すこと（間違い直し）。

修正：直してより良くすること（軌道修正）。

第11問

美術の授業で彫刻を【A】するのと、工場で部品を【B】するのとではわけが違います。

1. A:制作 B:製作
2. A:製作 B:制作

【解答と解説】正解：1

制作：芸術作品などを作ること（クリエイティブ）。

製作：物品や道具を作ること（製造）。

第12問

充実した社会【A】制度のもとで、サービスの品質【B】と万が一の際の適切な損害【C】を組み合わせることで、国民の安心は保たれる。

1. A:保障 B:保証 C:補償
2. A:補償 B:保障 C:保証

【解答と解説】正解：1

保障：権利や安全を守ること（Protect）。

保証：大丈夫だと請け合うこと（Guarantee）。

補償：埋め合わせること（Compensate）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【40日目】

Q：次の【A】 【B】あれば【C】に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第13問

国民には教育を受ける【A】があり、警察官には捜査をする【B】がある。

1. A:権限 B:権利
2. A:権利 B:権限

【解答と解説】正解：2

権利：誰もが正当に主張できる資格。

権限：ある役割の人に与えられた範囲限定の力。

第14問

氷が水になるのは【A】であり、猿が人間になるのは【B】である。

1. A:変化 B:進化
2. A:進化 B:変化

【解答と解説】正解：1

変化：状態が変わること全般。

進化：より高度・複雑に適応すること。

第15問

被災地の人々に【A】してお金を送るだけでなく、彼らの痛みに【B】して共に涙を流した。

1. A:共感 B:同情
2. A:同情 B:共感

【解答と解説】正解：2

同情：相手の不幸をかわいそうだと思う（哀れみを含む）。

共感：相手と同じ気持ちになる（Emotional empathy）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【41日目】

Q：次の【A】 【B】あれば【C】に当てはまる正しい語句の組み合わせを選ぶ。

第16問

セキュリティーシステムで【A】は守られているが、まだ泥棒が入らないか心配で【B】できない。

1. A:安全 B:安心
2. A:安心 B:安全

【解答と解説】正解：1

安全：危険がない客観的な状態。

安心：不安がない主観的な心の状態。

第17問

銀行は過去の実績を見て【A】し、私は彼の将来性を見て【B】した。

1. A:信用 B:信頼
2. A:信頼 B:信用

【解答と解説】正解：1

信用：過去の実績やデータを信じる（Credit）。

信頼：相手の人柄や未来を信じる（Trust）。

第18問

左右【A】の図形。調査の【B】となる人。赤と青の【C】が美しい。

- 1. A:対象 B:対照 C:対称
- 2. A:対称 B:対象 C:対照

【解答と解説】正解：2

対称：釣り合いが取れている（Symmetry）。

対象：ターゲット（Target）。

対照：二つを比べて違いを際立たせる（Contrast）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【42日目】

42日目は新しい配信はお休みです。36～41日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【43日目】

Q：次のうち、正しい使い方をしているものはどれ？

- ①ギネス記録を更新した彼は今、脚光を集めている。
- ②最近忙しすぎて、家の掃除まで目が回らない。
- ③体調をこわしてここ3日間は安静にしていた。
- ④彼は怒ってしまって取り付く暇もない。
- ⑤ライバルとの試合に勝って雪辱を果たした。

【解答】⑤

①「脚光」は光なので、集めるのではなくて、「浴びる」。

②「目が回る」のは眩暈。「手が回らない」なら「できない」の意味になるのでOK。

「目」の場合は「目が届かない：そこまで注意が行き渡らない」なら意味が通じる。

③これはよく見る間違い。もう間違いが定着してきてそのまま使われるようになるかもしれないぐらい。正しくは「体調を崩して」。体調は崩したり整えたりする。壊れはしない。

④「暇」ではなく「島」。音が似ているので間違って使われることがある。頼りにできることを「取り付く島もない」という。

⑤ちなみに「雪辱を晴らす」は誤用。「雪辱：辱めを白くする（雪）こと」。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【44日目】

Q：次のうち、正しい使い方をしているものはどれ？

- ①愛嬌をふりまくあの子はみんなの人気者です。
- ②ウイルス性の高熱にうなされていたが、三日寝たら回復した。
- ③約束を破った汚名を挽回できるこの機会は失敗したくない。
- ④この困難を乗り越えたことによって絆が深まった。
- ⑤この景色は見ると聞くとでは大違いた。

【解答】①

①ちなみに「愛嬌をふりまく」は誤用。「愛嬌」は態度なので「良い・悪い」。

- ②「熱」には「うかされる」。「うなされる」のは「悪夢」。「熱にうかされる」か「悪夢にうなされる」か。
- ③「汚名」を「挽回」してはいけません。「汚名を返上する」か「名誉を挽回するか」のどちらかでいきましょう。
- ④「絆」は「強まる」もので「深まる」ものではない。「強い絆：絆が強い」「固い絆：絆が固い」「太い絆：絆が太い」などは可能。「深まる」は、反対の意味で「溝が深まる」などで使われる。
- ⑤「聞いていたことを見てみるとすごい違いがある」なので「聞くと見るとは大違い」。「百聞は一見にしかず：百回聞くことは一回見るのと同じ情報量」も合わせて覚えたい言葉。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【45日目】

Q：次のうち、正しい使い方をしているものはどれ？

- ①この店は高級すぎて、私には敷居が高い。
- ②彼は世間ずれしていて、純粋な心を失っていない。
- ③情けは人のためならず、だから困っている彼を助けよう。
- ④部下の失敗に対して、上司が檄（げき）を飛ばした。
- ⑤その噂は、またたく間に広がった。

【解答】③

- ①「敷居が高い」は「不義理をしていて行きにくい」こと。「高級すぎて入りにくい」は誤用（だが、かなり広まっている）。
- ②「世間ずれ」は「世の中を渡ってする賢くなっている」こと。「ずれている（感覚が合わない）」ではない。「していない」なら純粋だが、「していて」なら純粋ではない。
- ③「情けは人のためならず」は「人に親切にすれば、巡り巡って自分に返ってくる」という意味。「人のためにならないからやめろ」は誤用。正しい使い方。
- ④「檄を飛ばす」は「自分の主張を広めて同意を求める」こと。「頑張れと励ます」「気合を入れる」という意味は誤用。
- ⑤「またたく間」は「瞬く（まばたきする）間」。「またたく」であって「またたく」ではない。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【46日目】

Q：次のうち、正しい使い方をしているものはどれ？

- ①ライバルに敗れ、後塵を拝することになった。
- ②熱戦の火蓋が切って落とされた。
- ③彼は情け深いので、他人のことでもお茶を濁すことができない。
- ④その計画は、時期尚早のため見送られた。
- ⑤これまでの苦労が水泡に帰した。

【解答】①

- ①「後塵（こうじん）を拝する」は、人の走った土煙（塵）を拝む位置にいる=遅れをとる、という意味。正しい。

- ②「火蓋（ひぶた）」は火縄銃の点火口のふた。「切る」ことで戦いが始まる。「切って落とす」のは「幕（幕を切って落とす）」。
- ③「お茶を濁す」は「いい加減なことを言ってごまかす」こと。「見て見ぬふりをする」「放っておく」という意味ではない。
- ④「時期」ではなく「時機」。チャンスやタイミングのこと。「時期」は期間（シーズン）。
- ⑤「水泡（すいほう）」ではなく「水泡（みなわ・すいほう）」。正しくは「水泡（みずあわ）に帰す」。努力が無駄になること。※「水泡（すいほう）に帰す」と読むのも一般的だが、慣用句としては「元の木阿弥」的な意味で「水泡（みずあわ）」が語源。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【47日目】

Q：次のうち、正しい使い方をしているものはどれ？

- ①その意見は、的を得ていて反論できない。
- ②店の切り盛りは妻に任せている。
- ③彼は寸暇を惜しんで勉強に励んだ。
- ④危機一発のところで助かった。
- ⑤絶対絶命のピンチに陥る。

【解答】③

- ①「的（まと）」は「射る（いる）」もの。「当たる」から転じて「得る」が使われ定着しつつあるが、本来は誤用。「正鵠（せいこく）を射る」ともいう。
- ②「切り盛り」は、もともと料理を器に盛ること。「店を切り盛り」は誤用ではないが定着した表現。本来は「台所を切り盛り」や「家計をやりくり」。ここでは③が完全な正解のため、より適切な③を選ぶ。（※「店を切り盛り」は辞書によって許容されているが、厳密な語源的には「台所」が対象）
- ③「寸暇（すんか）」はわずかな空き時間。「惜しむ」を使って、少しの時間も無駄にしないこと。正しい。
- ④「一発」ではなく「一髪」。髪の毛一本ほどの隙間しかない危険な状態。
- ⑤「絶対」ではなく「絶体」。体が絶たれる（限界に来る）ほど追い詰められた占い用語に由来。「絶対」は "Absolute"。ちなみに、「絶体絶命のピンチ」は厳密には「頭痛が痛い」のような表現。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【48日目】

Q：次のうち、正しい使い方をしているものはどれ？

- ①台風の影響で甚大な被害を被った。
- ②炎天下の下で長時間作業するのは危険だ。
- ③日本に来日してまだ日が浅い。
- ④一番最後にスピーチをしたのが彼だ。
- ⑤あとで後悔しないように全力を尽くそう。

【解答】①

- ①「被害」は「被（こうむ）る」ものなので、重複しているように見えてこれは正しい日本語表現。「損害を被る」なども同様。
- ②「炎天下」の「下」すでに「下」という意味が入っているので「炎天下で」が正解。

③「来日」に「日本に来る」という意味が含まれている。「日本に来て」か「来日して」のどちらか。

④「最後」は「一番後ろ」のこと。「一番」をつける必要はない。強いて強調するなら「正真正銘の最後」など。

⑤「後悔」は「後（あと）で悔やむ」こと。「先に後悔」はできないので「あとで」は不要。「今後は後悔しないように」なら未来の話なのでOK。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【49日目】

49日目は新しい配信はお休みです。43～48日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【50日目】

Q：次の――にあてはまる最も適切な言葉を選ぶ。

1. 会議では互いの意見を尊重し合い、建設的な――が行われた。

- ① 口論（こうろん） ② 議論（ぎろん） ③ 雜談（ざつだん） ④ 談合（だんごう）

【正解：② 議論】

解説：より良い結論を目指す前向きな話し合いは「議論」です。「口論」は感情的な言い争いを指します。

2. 悪質な団体は、メンバーの思考力を奪い、教祖の言いなりになるよう――していた。

- ① 説得（せっとく） ② 教育（きょういく） ③ 洗脳（せんのう） ④ 勧誘（かんゆう）

【正解：③ 洗脳】

解説：相手の自由な思考を奪って強制的に信じ込ませる行為は「洗脳」です。「説得」は理詰めで相手に納得してもらう、対等な行為です。

3. 警察官は容疑者に対し、犯行時刻のアリバイについて厳しい――を行った。

- ① 質問（しつもん） ② 諮問（しもん） ③ 尋問（じんもん） ④ 訪問（ほうもん）

【正解：③ 尋問】

解説：相手を追い詰めて真実を吐かせようとする行為は「尋問」です。「質問」は単に不明点を聞く行為であり、圧迫感を含みません。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【51日目】

Q：次の――にあてはまる最も適切な言葉を選ぶ。

4. 部長は私の成長を願って、ミスをした私を厳しく――くれた。

- ① 怒って（おこって） ② 叱って（しかって） ③ 罵って（ののしつて） ④ 恨んで（うらんで）

【正解：② 叱って】

解説：「成長を願って」という相手への愛情がある場合は「叱る」を使います。「怒る」は自分の感情をぶつける自己中心的な行為です。

5. 優れたリーダーは、部下を自分の操り人形にするのではなく、ゴールへと一一ものだ。

- ① 導く（みちびく） ② 騙す（だます） ③ 縛る（しばる） ④ 煽る（あおる）

【正解：① 導く】

解説：相手が自力で進めるように手助けすることは「導く」です。操り人形のように扱うことは「操る」と言います。

6. 上司は「責任は私が取る」と言って、現場の指揮を私に一一くれた。

- ① 丸投げして（まるなげして） ② 放棄して（ほうきして） ③ 転嫁して（てんかして） ④ 任せて（まかせて）

【正解：④ 任せて】

解説：責任を上司が持ち、信頼して実務を預けることは「任せる」です。「丸投げ」は責任ごと押し付ける無責任な行為を指します。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【52日目】

Q：次の――にあてはまる最も適切な言葉を選ぶ。

7. 彼は連戦連勝で自信を深めていたが、いつしかそれが――に変わり、足元をすぐわれた。

- ① 確信（かくしん） ② 慢心（まんしん） ③ 決心（けっしん） ④ 安心（あんしん）

【正解：② 慢心】

解説：自信が行き過ぎて「自分は大丈夫だ」と思い上がり、油断することは「慢心」と言います。

8. 彼はリスクを十分に検討し、石橋を叩いて渡るような――な性格だ。

- ① 脅病（おくびょう） ② 慎重（しんちょう） ③ 陰湿（いんしつ） ④ 卑屈（ひくつ）

【正解：② 慎重】

解説：リスクを考えて丁寧に行動するのは「慎重」です。「脅病」は失敗を恐れて動けないネガティブな状態を指します。

9. 集団生活において、協調性なく自分勝手に振る舞うことを――とは言わない。

- ① 個性（こせい） ② 感性（かんせい） ③ 属性（ぞくせい） ④ 本性（ほんじょう）

【正解：① 個性】

解説：自分のわがままを正当化するために「個性」という言葉が使われることがあります
が、周囲と調和し認められてこそその「個性」です。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【53日目】

Q：次の――にあてはまる最も適切な言葉を選ぶ。

10. 何度も断られているのに食事に誘い続けるのは、「粘り強い」のではなく単に――だけだ。

- ① 邪魔 (たくましい) ② しつこい ③ 慎ましい (つつましい) ④ 疑わしい (うたがわしい)

【正解：② しつこい】

解説：相手が嫌がっているのにやめない行為は「しつこい」と表現されます。「粘り強い」は諦めずに努力を続けるポジティブな意味です。

11. 私はあなたと対等な友達でいたい。上から目線の――ならいいらない。

- ① 友情 (ゆうじょう) ② 愛情 (あいじょう) ③ 同情 (どうじょう) ④ 懐れみ (あわれみ)

【正解：④ 懐れみ】

解説：「可哀想な人だ」と相手を見下すような感情は「懐れみ」です。「同情」は相手の痛みに寄り添う、より対等な感情です。

12. 挨拶をしたのに気づかないふりをするなんて、彼は私を――しているに違いない。

- ① 沈黙 (ちんもく) ② 無視 (むし) ③ 黙秘 (もくひ) ④ 静観 (せいかん)

【正解：② 無視】

解説：相手の存在を意図的に認めない行為は「無視」です。「沈黙」は単に口をきかない状態を指し、必ずしも攻撃的な意味を含みません。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【54日目】

Q：次の――にあてはまる最も適切な言葉を選ぶ。

13. 初心者が上達するためには、まず上手な人のやり方を――することが大切だ。

- ① 盗作 (とうさく) ② 捏造 (ねつぞう) ③ 偽造 (ぎぞう) ④ 模倣 (もほう)

【正解：④ 模倣】

解説：学ぶために手本を真似ることは「模倣」です。「盗作」は他人の作品を自分のものとして発表する犯罪的行為です。

14. 自分の失敗を認めず、――ばかり並べるのはやめなさい。

- ① 理由（りゆう） ② 根拠（こんきょ） ③ 言い訳（いいわけ） ④ 釈明（しゃくめい）

【正解：③ 言い訳】

解説：自分の責任を逃れようとする主張は「言い訳」と呼ばれます。「理由」は単なる原因の説明です。

15. 「思ったことを何でも口に出す」のは正直なのではなく、相手への配慮が欠けた——な振る舞いだ。

- ① 誠実（せいじつ） ② 率直（そっちょく） ③ 無神経（むしんけい） ④ 勇敢（ゆうかん）

【正解：③ 無神経】

解説：相手の気持ちを考えずにズケズケ言うことは「無神経」です。「正直」は嘘をつかない誠実さを指します。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【55日目】

Q：次の——にあてはまる最も適切な言葉を選ぶ。

16. 彼は将来のために無駄な出費を削り、——に励んでいる。

- ① ケチ ② 貧乏（びんぽう） ③ 節約（せつやく） ④ 強欲（ごうよく）

【正解：③ 節約】

解説：将来という目的のために賢くお金を使う（使わない）ことは「節約」です。「ケチ」は出すべき時にも出さない否定的なニュアンスになります。

17. やるべき仕事もせずに一日中ゴロゴロしているのは、「休息」ではなく——だ。

- ① 娯楽（ごらく） ② 慵惰（たいだ） ③ 安眠（あんみん） ④ 養生（ようじょう）

【正解：② 慵惰】

解説：なすべきことをせずにダラダラと過ごすことは「怠惰」です。「休息」は活動のためのエネルギー回復というポジティブな目的があります。

18. 巖の海に装備もなしで飛び込むのは、「冒険」ではなく——な行為だ。

- ① 無謀（むぼう） ② 勇敢（ゆうかん） ③ 大胆（だいたん） ④ 果敢（かかん）

【正解：① 無謀】

解説：後先を考えず、準備もなしに危険に飛び込むことは「無謀」です。「冒険」はリスクを承知の上で準備をして挑む行動を指します。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【56日目】

56日目は新しい配信はお休みです。50～55日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【57日目】

Q：次の【提示】の言葉の由来となったものを①で選び、②で指定された語の意味も選ぶ。

1. 【提示】王手・高飛車・成金

① この言葉の由来は？

- A. 囲碁 B. 将棋 C. チェス

② 「成金」の意味は？

- A. 非常に防御が堅いこと
B. 急にお金持ちになること
C. 相手を追い詰めること

【解答と解説】

① 正解：B. 将棋

② 正解：B. 急にお金持ちになること

【用語解説】

王手：あと一步で決着がつく最終段階。

高飛車：頭ごなしに相手を威圧する態度。（飛車を前へ進める攻撃的な陣形から）

成金：急に富を得た人。（弱い駒「歩」が敵陣に入って「金」に成ることから）

2. 【提示】土俵際・勇み足・肩透かし

① この言葉の由来は？

- A. 柔道 B. レスリング C. 相撲

② 「肩透かし」の意味は？

- A. 相手の勢いを巧みにそらすこと
B. 協力して重荷を背負うこと
C. 相手を真正面から受け止めること

【解答と解説】

① 正解：C. 相撲

② 正解：A. 相手の勢いを巧みにそらすこと

【用語解説】

土俵際：後がないギリギリの状況。

勇み足：調子に乗って失敗すること。（相手を倒そうとして自分の足が出て負うこと）

肩透かし：意気込んで来た相手の勢いをそらし、拍子抜けさせること。

3. 【提示】一か八か・出鱈目・目白押し

① この言葉の由来は？

- A. さいころ・賭博 B. ルーレット C. 競馬

② 「出鱈目（でたらめ）」の意味は？

- A. 魚料理のメニュー
B. 根拠のないいい加減なこと

C. 物事が順調に進むこと

【解答と解説】

- ① 正解：A. さいころ・賭博
- ② 正解：B. 根拠のないいい加減なこと

【用語解説】

一か八か：結果は運任せでやってみること。（丁か半かの文字の一部とも言われる）

出鱈目：さいころの目が出た通りにすることから、いい加減なこと。

自白押し：多くのものが込み合って並ぶこと。（諸説あるが、さいころの目が揃うことにも由来）

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【58日目】

Q：次の【提示】の言葉の由来となったものを①で選び、②で指定された語の意味も選ぶ。

4. 【提示】シカト・ピカイチ・ボンクラ

① この言葉の由来は？

- A. 百人一首 B. 花札 C. かるた

② 「ピカイチ」の意味は？

- A. 一番最初に到着すること
- B. 一瞬だけ光ること
- C. 多くの中で際立って優れていること

【解答と解説】

- ① 正解：B. 花札

- ② 正解：C. 多くの中で際立って優れていること

【用語解説】

シカト：無視すること。（10月の鹿が横を向いている絵柄＝鹿十から）

ピカイチ：断然優れていること。（「光一」という役から）

ボンクラ：ぼんやりしている人。（盆＝賭博上が暗いと勝負できないことから）

5. 【提示】振り出しに戻る・上がり・一回休み

① この言葉の由来は？

- A. マラソン B. 双六（すごろく） C. 登山

② 「振り出しに戻る」の意味は？

- A. 物事が最初からやり直しになること
- B. 預金を下ろすこと
- C. サイコロを振り直すこと

【解答と解説】

- ① 正解：B. 双六

- ② 正解：A. 物事が最初からやり直しになること

【用語解説】

振り出しに戻る：進めていたことが無駄になり、スタート地点に戻ること。

上がり：仕事や勤めを終えること、ゴール。

一回休み：日常会話で、少し休憩を入れる際などに比喩として使われる。

6. 【提示】図星・手の内・掛け替えのない

① この言葉の由来は？

- A. ダーツ B. 射撃 C. 弓道

② 「図星」の意味は？

- A. 星空を観察すること
B. 指摘が急所を突いて当たること
C. 計画が失敗すること

【解答と解説】

① 正解：C. 弓道

② 正解：B. 指摘が急所を突いて当たること

【用語解説】

図星：的の中心にある黒点のこと。転じて指摘が当たることを指す。

手の内：自分の計画や秘密。（弓の握り方を隠す・見せることから）

掛け替えのない：替わりがきかない大切なものの。（予備の弦「懸け・替え」がない状態から）

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【59日目】

Q：次の【提示】の言葉の由来となったものを①で選び、②で指定された語の意味も選ぶ。

7. 【提示】しのぎを削る・反りが合わない・単刀直入

① この言葉の由来は？

- A. 剣道・刀剣 B. 空手 C. 鎌刀

② 「反りが合わない」の意味は？

- A. タイミングがずれること
B. 相性が悪く、うまくいかないこと
C. 刀が錆びてしまうこと

【解答と解説】

① 正解：A. 剣道・刀剣

② 正解：B. 相性が悪く、うまくいかないこと

【用語解説】

しのぎを削る：激しく戦うこと。（刀の側面「鎬」が削れるほどの激戦）

反りが合わない：気心が合わないこと。（刀の反りと鞘の形が合わないと入らないことから）

単刀直入：前置きなしに本題に入ること。（一本の刀で敵陣へ切り込む様）

8. 【提示】受け身・一本取られる・寝技

① この言葉の由来は？

- A. 柔道 B. 合気道 C. ボクシング

② 「一本取られる」の意味は？

- A. 物を一つ奪われること
- B. 相手に見事にやり込められること
- C. 契約が成立すること

【解答と解説】

① 正解：A. 柔道

② 正解：B. 相手に見事にやり込められること

【用語解説】

受け身：自分から動かず、相手の出方を待つ姿勢。

一本取られる：議論などで相手が上手で、完敗を認めること。

寝技：ビジネスなどで、裏工作や根回しをすること。（比喩表現として）

9. 【提示】テンパー・安全牌・連チャン

① この言葉の由来は？

- A. パチンコ
- B. 麻雀
- C. 競馬

② 「テンパー」の現在の一般的な意味は？

- A. 準備が完璧に整って余裕があること

- B. 余裕がなくなり、慌てふためくこと

- C. 体温が急激に上がること

【解答と解説】

① 正解：B. 麻雀

② 正解：B. 余裕がなくなり、慌てふためくこと

【用語解説】

テンパー：元々は「聴牌（テンパイ）」といって、あと1枚牌が来れば上がる（完成する）状態のこと。そこから転じて、準備万端という意味で使われることがあります。現在では「切羽詰まって余裕がない」「緊張してパニックになる」という意味で使われることが多いです。

安全牌（あんぜんぱい）：捨てても相手に上がられる心配のない牌のこと。転じて、リスクのない無難な選択肢や人物のこと（「あの人は安全牌だ」など）。

連チャン（れんちゃん）：親（莊家）が上がり続けて、親番が続くこと。転じて、同じことが連續して続くこと（「残業続きで連チャンだ」など）。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【60日目】

Q：次の【提示】の言葉の由来となったものを①で選び、②で指定された語の意味も選ぶ。

10. 【提示】本命・大穴・ダークホース

① この言葉の由来は？

- A. 競輪
- B. 競馬
- C. 競艇

② 「大穴（おおあな）」の意味は？

- A. 大きな損失を出すこと

- B. 予想外の結果で大きな配当が出ること

C. 地面に開いた大きな穴

【解答と解説】

- ① 正解：B. 競馬
② 正解：B. 予想外の結果で大きな配当が出ること

【用語解説】

本命：最有力候補。
大穴：番狂わせ。ハイリスク・ハイリターンな狙い。
ダークホース：実力は未知数だが、有力な候補者。

11. 【提示】リリーフ・直球・ピンチヒッター

- ① この言葉の由来は？
A. 野球 B. サッカー C. バレーボール
- ② 「リリーフ」の意味は？
A. 休憩すること
B. 困っている人を助けて代わりを務めること
C. 最初からやり直すこと

【解答と解説】

- ① 正解：A. 野球
② 正解：B. 困っている人を助けて代わりを務めること

【用語解説】

リリーフ：救援投手。転じて、仕事などで助っ人に入ること。
直球：遠回しではなく、直接的な表現。
ピンチヒッター：代打。急場の代役。

12. 【提示】タオルを投げる・ダウン・グロッキー

- ① この言葉の由来は？
A. プロレス B. ボクシング C. 空手
- ② 「タオルを投げる」の意味は？
A. 汗を拭いてあげること
B. 降参する、事業などから撤退すること
C. 相手を応援すること

【解答と解説】

- ① 正解：B. ボクシング
② 正解：B. 降参する、事業などから撤退すること

【用語解説】

タオルを投げる：セコンドが棄権の意思表示をすること。転じて、諦めてやめること。
ダウン：病気や過労で倒れること。
グロッキー：疲労困憊でフラフラな状態。（グロッグという酒を飲んだ状態から）

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【61日目】

Q：次の【提示】の言葉の由来となったものを①で選び、②で指定された語の意味も選ぶ。

13. 【提示】イエローカード・オウンゴール・キックオフ

① この言葉の由来は？

- A. ラグビー B. アメフト C. サッカー

② 「オウンゴール」の意味は？

- A. 自分自身で目標を設定すること
B. 自分のミスで味方に損害を与えること
C. 独り占めすること

【解答と解説】

① 正解：C. サッカー

② 正解：B. 自分のミスで味方に損害を与えること

【用語解説】

イエローカード：警告。「次はないぞ」という注意。

オウンゴール：自陣のゴールに入ってしまうこと。転じて、自爆・自滅。

キックオフ：プロジェクトや会議を開始すること。

14. 【提示】切り札・ポーカーフェイス・手札

① この言葉の由来は？

- A. トランプ B. タロット C. チェス

② 「切り札」の意味は？

- A. カードを切る道具
B. 局面を開拓する最強の手段
C. 縁を切るための手紙

【解答と解説】

① 正解：A. トランプ

② 正解：B. 局面を開拓する最強の手段

【用語解説】

切り札：勝負を決める強力なカード。最強の手段。

ポーカーフェイス：感情を表に出さない無表情。

手札（てふだ）：自分の持っている資源や選択肢。「手札を明かす」などと使う。

15. 【提示】十八番・二枚目・黒幕

① この言葉の由来は？

- A. 歌舞伎 B. 落語 C. 講談

② 「黒幕」の意味は？

- A. 舞台装置の背景
B. 表に出ず、影で指図して操る人
C. 夜に行われる会議

【解答と解説】

① 正解：A. 歌舞伎

② 正解：B. 表に出す、影で指図して操る人

【用語解説】

十八番（おはこ）：最も得意な芸。（市川家の芸18種を箱に入れたことから）

二枚目：美男子。（看板の2枚目に主役の色男を描いたことから）

黒幕：影の支配者。（舞台で夜を表したり、舞台転換を隠したりする黒い幕から）

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【62日目】

Q：次の【提示】の言葉の由来となったものを①で選び、②で指定された語の意味も選ぶ。

16. 【提示】檜舞台・ノリ・相槌を打つ

① この言葉の由来は？

A. 能・狂言 B. 文楽 C. 詩吟

② 「檜舞台（ひのきぶたい）」の意味は？

A. 木造の建築物

B. 自分の腕前を披露する晴れの場所

C. 失敗が許されない危険な場所

【解答と解説】

① 正解：A. 能・狂言

② 正解：B. 自分の腕前を披露する晴れの場所

【用語解説】

檜舞台：一流の役者だけが立てるヒノキ作りの舞台。転じて、晴れ舞台。

ノリ：その場の調子やリズム。（能のリズム「乗り」から）

相槌（あいづち）を打つ：相手の話に調子を合わせること。（刀鍛冶が交互に槌を打つこと、また能で相手役に合わせることから）

17. 【提示】一期一会・茶々を入れる・お茶を濁す

① この言葉の由来は？

A. 華道 B. 茶道 C. 書道

② 「お茶を濁す」の意味は？

A. お茶をかき混ぜること

B. いい加減なことを言ってその場をごまかすこと

C. 悪い噂を流すこと

【解答と解説】

① 正解：B. 茶道

② 正解：B. いい加減なことを言ってその場をごまかすこと

【用語解説】

一期一会：一生に一度だけの機会と思って誠意を尽くすこと。

茶々を入れる：冷やかして邪魔すること。（真面目な話を茶が中断させたことから）

お茶を濁す：作法を知らない人が、お茶をかき回して濁らせて抹茶に見せかけたことから、その場を取り繕ってごまかすこと。

18. 【提示】打ち合わせ・二六時中・野暮

① この言葉の由来は？

- A. 雅楽・音楽 B. 俳句 C. 盆踊り

② 「打ち合わせ」の意味は？

- A. 喧嘩をすること

- B. 楽器を叩くこと

- C. 物事をうまく進めるために事前に相談すること

【解答と解説】

① 正解：A. 雅楽・音楽

② 正解：C. 物事をうまく進めるために事前に相談すること

【用語解説】

打ち合わせ：事前の相談。（楽器演奏で拍子を打ってリズムを合わせたことから）

二六時中：一日中。（二×六=12刻=一日中。雅楽に限らず古い時間の概念。今はそれに代わって四六時中：四×六=24時間=一日中、の表現になっています）

野暮（やっぱ）：気が利かないこと。（雅楽の楽器「笙」の使われない管の音からという説など）

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【63日目】

63日目は新しい配信はお休みです。57～62日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【64日目】

Q：次の【意味】①から⑤にあてはまる四文字以上の熟語を語群からそれぞれ作る。

[意味]

① ある出来事が元となって、後の結果が引き起こされる結びつき

② 社会全体の決まりごとや、人として守るべき正しい道徳観念

③ 物事に対する捉え方や心の姿勢を、根本から新しくすること

④ 公的なルールや制限を緩やかにして、自由な活動をしやすくすること

⑤ 科学的な製造手法などが、以前とは比べものにならないほど飛躍的に発展すること

[語群] 意識、因果、技術、関係、公序、革新、規制、良俗、緩和、改革

【解答】

因果関係－①：「因果」は原因と結果。それがどうつながっているかを示す言葉です。

公序良俗－②：「公の秩序」と「善良な風俗」を縮めた言葉です。

意識改革－③：単に考えを変えるだけでなく、組織全体や個人の根底にある意識を変革することです。

規制緩和 – ④：経済用語としてよく使われます。「規制」を「緩和（ゆるめる）」ことです。

技術革新 – ⑤：イノベーション。それまでの技術を覆すような進歩を指します。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【65日目】

Q：次の〔意味〕①から⑤にあてはまる四文字以上の熟語を語群からそれぞれ作る。

〔意味〕①複数の要素が組み合わさることで、単独の合計よりも大きな成果が生まれること②特定のエリアの産業や人の動きを盛んにして、元気づけること③双方が相手の立場や気持ちを深く知り、受け入れ合うこと④発明や著作物など、人間の創造的活動によって生み出された価値ある権利⑤心の健康状態を良く保つこと、またはそのための取り組み

〔語群〕相互、精神、効果、理解、知的、相乗、衛生、財産、地域、活性

【解答】

相乗効果 – ①：シナジー効果。1+1が2ではなく3にもなるような効果です。

地域活性 – ②：町おこしなどで使われる言葉です。

相互理解 – ③：「相互」はお互いという意味です。

知的財産 – ④：形はありませんが、土地やお金と同じように「財産」として守られる権利です。

精神衛生 – ⑤：メンタルヘルス。「衛生」は健康を守るという意味です。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【66日目】

Q：次の〔意味〕①から⑤にあてはまる四文字以上の熟語を語群からそれぞれ作る。

〔意味〕

①食事や運動、睡眠などの日々の過ごし方が発症や進行に深く関わる疾患

②演劇や工芸技術など、形としては残らないが歴史的価値の高い芸術や技

③代金を投入すると、人の手を介さずに品物が出てくる装置

④移動や輸送において、一番最後にたどり着く予定の場所

⑤自動車などを操縦する許可を得ていることを証明する公文書

〔語群〕自動、生活、文化財、目的地、習慣病、最終、販売機、無形、免許証、運転

【解答】

生活習慣病 – ①：糖尿病や高血圧など、かつて成人病と呼ばれていたものです。

無形文化財 – ②：歌舞伎や陶芸の技術など、人そのものが持つ技（無形のもの）を指します。

自動販売機 – ③：硬貨を入れて商品を買う機械です。

最終目的地 – ④：飛行機や旅行などで使われる、最終的なゴール地点です。

運転免許証 – ⑤：車を運転する許可証です。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【67日目】

Q：次の〔意味〕①から④にあてはまる四文字以上の熟語を語群からそれぞれ作る。

〔意味〕

- ① 不測の事態が起きた際に、的確な判断で被害を食い止めるスキル
- ② 自然界の生態系や資源を守るために行う、社会的な取り組み
- ③ 国家の平和と独立を守るために、他国と結ぶ軍事的な取り決め
- ④ 鉄道やバスなど、広く一般の人々が利用するための移動システム

〔語群〕 環境、危機、安全、能力、公共、管理、機関、条約、保障、保護、活動、交通

【解答】

危機管理能力 – ①：「危機管理」をするための「能力（スキル）」です。

環境保護活動 – ②：エコ活動など、自然を守る活動全般です。

安全保障条約 – ③：日米安全保障条約など有名です。国の安全を守るための契約です。

公共交通機関 – ④：電車やバスなど、みんな（公共）が使う乗り物です。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【68日目】

Q：次の〔意味〕①から⑤にあてはまる四文字以上の熟語を語群からそれぞれ作る。

〔意味〕

- ① 災害や感染症の拡大時などに、政府が法律に基づいて発する特別な布告
- ② 氏名や住所など、特定の誰かだと識別できるデータを漏洩などから守ること
- ③ 地球環境を壊さず、資源を使い尽くさずに、将来の世代まで発展し続けられる世の中
- ④ 国同士がお金や物の流れをスムーズにするために結ぶ、関税撤廃などの取り決め

〔語群〕 社会、個人、協定、情報、持続、保護、経済、緊急、事態、可能、宣言、連携

【第5問】 解答

緊急事態宣言 – ①：パンデミックや災害時に出される国の命令に近い宣言です。

個人情報保護 – ②：プライバシーを守ることです。

持続可能社会 – ③：SDGs（サステナブル）の日本語訳として使われます。

経済連携協定 – ④：政治経済の用語で、EPAとアルファベットで表記されます。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【69日目】

Q：次の〔意味〕①から⑤にあてはまる四文字以上の熟語を語群からそれぞれ作る。

〔意味〕

- ① 数年から数十年先までの未来を見据えて立てるスケジュールや方針
- ② 薬を使用した際に、治療の狙いとは異なる好ましくない反応が出たことを知らせること
- ③ その時代において最も進んでおり、高度なレベルにあるテクノロジーや研究分野
- ④ 自分たちとは異なる背景や風習を持つ人々の価値観を知り、受け入れること
- ⑤ 化学的な合成によって作られた、砂糖の代わりに味をつけるための添加物

【語群】 異文化、甘味料、中長期、副作用、理解、計画、人工、技術、報告、先端、科学

【第6問】 解答

中長期計画 - ①：「中期」や「長期」の計画を合わせた言葉です。

副作用報告 - ②：薬のネガティブな反応（副作用）を報告することです。

先端科学技術 - ③：最先端のテクノロジーです。

異文化理解 - ④：異なる文化を知ることです。

人工甘味料 - ⑤：カロリーオフ飲料などによく使われる、人工的に作られた甘みです。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【70日目】

70日目は新しい配信はお休みです。64～69までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【71日目】

Q：次の感情表現について最も適切な意味を語群からそれぞれ選ぶ。

第1問：【喜び】

1. 歓喜（かんき）
2. 有頂天（うちょうてん）
3. 満悦（まんえつ）
4. 快哉（かいさい）

【語群】

ア. 心が満ち足りて喜ぶこと。「ごー」

イ. 非常に喜び、叫びたくなるほど愉快なこと。「一を叫ぶ」

ウ. 喜びで夢中になり、自分がどこにいるか忘れるほど舞い上がること。

エ. 非常に喜ぶこと。

【解答と解説】

1.エ 2.ウ 3.ア 4.イ

歓喜：シンプルに「ものすごく喜ぶ」こと。ベートーヴェンの『第九』など。

有頂天：天にも昇る気持ちで「舞い上がっている」状態。

満悦：ニコニコして「満足している」状態。上司が「ご満悦」など。

快哉：「やったー！」「痛快だ！」と叫びたくなるようなスカッとする喜び。

第2問：【怒り】

1. 憤慨（ふんがい）
2. 激昂（げきこう）
3. 瘋癲（かんしゃく）
4. 逆上（ぎゃくじょう）

【語群】

ア. 激しく感情が高ぶること。

イ. ひどく腹を立てること。身勝手な振る舞いに一する。

ウ. ちょっとしたことで怒り出す、激しい性質・発作。

エ. 血が頭にのぼり、分別を失うほど怒ること。

【解答と解説】

1.イ 2.ア 3.ウ 4.エ

憤慨：「けしからん！」と強く腹を立てること。

激昂：感情が「高ぶる」ことに焦点があり、興奮して怒鳴るような状態。

癪癩：「キーッ」となる発作的な怒り。子供や短気な人に使う。

逆上：血がのぼって、前後の見境がなくなる（キレる）こと。

第3問：【悲しみ】

1. 悲嘆（ひたん）
2. 憲哭（どうこく）
3. 哀愁（あいしゅう）
4. 断腸（だんちょう）

【語群】

ア. 悲しんで嘆くこと。「一に暮れる」

イ. はらわたがちぎれるような、非常につらく悲しいこと。

ウ. なんとなく寂しく、物悲しい気持ち。

エ. 声を上げて激しく泣くこと。

【解答と解説】

1.ア 2.エ 3.ウ 4.イ

悲嘆：がっかりしてため息をつき、嘆き悲しむこと。

憲哭：大声で泣き叫ぶこと。最も激しい泣き方の一つ。

哀愁：漂うような、静かでしみじみとした悲しさ。

断腸：内臓がちぎれるほど辛い、という比喩表現。「断腸の思い」で使う。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【72日目】

Q：次の感情表現について最も適切な意味を語群からそれぞれ選ぶ。

第4問：【笑い】

1. 破顔（はがん）
2. 哄笑（こうしょう）
3. 苦笑（くしょう）
4. 失笑（しっしょう）

【語群】

ア. 大口を開けて高らかに笑うこと。

イ. おかしくてつい吹き出してしまうこと。呆れて笑うこと。

ウ. 不快さや困惑を紛らわせるために、力なく笑うこと。

エ. 顔をほころばせてニッコリと笑うこと。「一笑」

【解答と解説】

1.エ 2.ア 3.ウ 4.イ

破顔：真顔が崩れて（破れて）ニコッとなること。

哄笑：「ワハハ」と響き渡るような大笑い。

苦笑：困って「ハハハ...」と笑うしかない状態。

失笑：こらえきれずに「ブツ」と吹き出すこと。今は「呆れて笑う」意味でも使われる。

第5問：【驚き】

1. 驚愕 (きょうがく)
2. 仰天 (ぎょうてん)
3. 哑然 (あぜん)
4. 驚嘆 (きょうたん)

【語群】

- ア. 非常に驚くこと。
イ. 驚いて声も出ないさま。
ウ. すばらしさに感心して驚くこと。
エ. 天を仰ぐほど非常に驚くこと。

【解答と解説】

1.ア 2.エ 3.イ 4.ウ

驚愕：ガーンと衝撃を受けるような驚き。

仰天：「びっくり仰天」の通り、ひっくり返るほど驚くこと。

啞然：口をポカーンと開けて言葉を失うこと。

驚嘆：「すごいなあ！」と感心を含んだ驚き。

第6問：【恐れ】

1. 畏怖 (いふ)
2. 戰慄 (せんりつ)
3. 恐縮 (きょうしゅく)
4. 畏敬 (いけい)

【語群】

- ア. 偉大なものをおそれ敬うこと。「一の念」
イ. 相手に迷惑をかけたりして、申し訳なくおそれること。
ウ. おそれおののくこと。「一させる」
エ. 恐ろしくて体がふるえること。

【解答と解説】

1.ウ 2.エ 3.イ 4.ア

畏怖：偉大なものや強大な力に「怖い」と感じてすくむこと。

戰慄：恐怖でゾッとして体が震えること。ホラー映画など。

恐縮：相手にすまないとあって身を縮めること。ビジネスで頻出。

畏敬：すごい人だと思ってリスペクトすること。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【73日目】

Q：次の感情表現について最も適切な意味を語群からそれぞれ選ぶ。

第7問：【恥】

1. 羞恥 (しゅうち)
2. 赤面 (せきめん)
3. 面目ない (めんぼくない)

4. 屈辱（くつじょく）

【語群】

- ア. 恥じて顔を赤らめること。
- イ. 恥ずかしいと感じる心。「一心」
- ウ. 合わせる顔がない。恥ずかしくて顔向けできない。
- エ. 押さえつけられ、恥ずかしい思いをさせられること。

【解答と解説】

1.イ 2.ア 3.ウ 4.エ

羞恥：恥ずかしいという感情そのもの。

赤面：顔が赤くなること。

面目ない：失敗してしまって「申し訳ない、恥ずかしい」という謝罪のニュアンス。

屈辱：プライドを傷つけられて悔しい恥ずかしさ。

第8問：【不安・悩み】

- 1. 憂慮（ゆうりょ）
- 2. 懸念（けねん）
- 3. 杞憂（きゆう）
- 4. 焦燥（じょうそう）

【語群】

- ア. いらだちあせること。
- イ. 心配して気遣うこと。「将来を一する」
- ウ. 無用な心配。取り越し苦労。
- エ. 気になって不安に思うこと。「一を抱く」

【解答と解説】

1.イ 2.エ 3.ウ 4.ア

憂慮：悪い結果にならないか、あれこれ心配すること。

懸念：気にかかっている不安材料のこと。

杞憂：しなくていい心配。「終わってみれば杞憂だった」など。

焦燥：早くしなきや、と焦ってイライラすること。

第9問：【感謝・好意】

- 1. 謝意（しやい）
- 2. 恩義（おんぎ）
- 3. 敬愛（けいあい）
- 4. 傾倒（けいとう）

【語群】

- ア. 感謝の心。また、謝罪の心。
- イ. 尊敬し、親しみの心を持つこと。
- ウ. 恩を受けた義理。「一を感じる」
- エ. ある人や物に心を寄せ、夢中になること。

【解答と解説】

1.ア 2.ウ 3.イ 4.エ

謝意：「ありがとう」または「ごめんなさい」という気持ち。

恩義：何かしてもらったことに対する「借りを返さなきゃ」という気持ち。

敬愛：尊敬して愛すること。「敬愛する〇〇先生」。

傾倒：その人に惚れ込んで、のめり込むこと。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【74日目】

Q：次の感情表現について最も適切な意味を語群からそれぞれ選ぶ。

第10問：【嫌悪・憎しみ】

1. 憎惡 (ぞうお)
2. 怨恨 (えんこん)
3. 厥世 (えんせい)
4. 忌避 (きひ)

【語群】

- ア. ひどく憎むこと。
- イ. 嫌って避けること。
- ウ. この世の中を嫌なものだと思うこと。「一観」
- エ. 人に恨みを抱くこと。

【解答と解説】

1.ア 2.エ 3.ウ 4.イ

憎惡：激しい憎しみ。

怨恨：根深い恨み。

厥世：「生きているのが嫌だ、世の中なんて虚しい」という暗い気持ち。

忌避：嫌がって、関わらないように逃げること。

第11問：【失望・落胆】

1. 落胆 (らくたん)
2. 幻滅 (げんめつ)
3. 虚脱 (きよだつ)
4. 悲觀 (ひかん)

【語群】

- ア. 期待外れでガッカリすること。
- イ. 気力が抜けてぼんやりしてしまうこと。「一感」
- ウ. 期待していた理想像が壊れ、失望すること。
- エ. 物事がうまくいかないと思い込み、失望すること。

【解答と解説】

1.ア 2.ウ 3.イ 4.エ

落胆：気落ちすること。肩を落とすイメージ。

幻滅：「あんなに素敵な人だと思っていたのに...」と夢が覚めること。

虚脱：ガックリきて魂が抜けたようになること。

悲觀：先行きを暗く考えすぎること。「悲觀的な見方」。

第12問：【決意】

1. 決断（けつだん）
2. 覚悟（かくご）
3. 奮起（ふんき）
4. 決起（けっき）

【語群】

- ア. 困難な事態を予想して、心構えをすること。
イ. 勇気を奮い起こすこと。
ウ. 行動を起こす決意をすること。「一集会」
エ. きっぱりと心を決めること。

【解答と解説】

1.エ 2.ア 3.イ 4.ウ

決断：迷いを断ち切って決めること。

覚悟：「どうなっても受け入れるぞ」と腹をくくること。

奮起：「やるぞ！」と気力を奮い立たせること。

決起：現状を変えるために立ち上ること。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【75日目】

Q：次の感情表現について最も適切な意味を語群からそれぞれ選ぶ。

第13問：【緊張・焦り】

1. 狼狽（ろうばい）
2. 緊迫（きんぱく）
3. 逼迫（ひっぱく）
4. 浮き足立つ（うきあしだつ）

【語群】

ア. 余裕がなくなり、差し迫った状態になること。「財政が一する」

イ. 恐れや不安で落ち着きを失うこと。

ウ. うろたえ騒ぐこと。

エ. 緊張して張り詰めた状態になること。

【解答と解説】

1.ウ 2.エ 3.ア 4.イ

狼狽：「どうしよう！」と慌てふためくこと。

緊迫：糸が張り詰めるようなギリギリの緊張状態。

逼迫：追い詰められて余裕がないこと。

浮き足立つ：動搖して、逃げ腰になったりソワソワしたりすること。

第14問：【軽蔑・呆れ】

1. 呆然（ぼうぜん）
2. 侮蔑（ぶべつ）
3. 白眼視（はくがんし）
4. 鼻白む（はなじろむ）

【語群】

ア. 気抜けしてほんやりするさま。

- イ. 冷たい目で相手を見ること。
- ウ. 相手を見下すこと。
- エ. 興ざめした顔をする。気後れした顔をする。

【解答と解説】

1.ア 2.ウ 3.イ 4.エ

呆然：あっけにとられてボーッとなること。

侮蔑：バカにして見下すこと。

白眼視：冷たい目つきで「嫌なやつだ」と見ること。

鼻白む：相手の言動に引いてしまい、きまり悪い顔をすること。

第15問：【感動】

- 1. 感銘（かんめい）
- 2. 感慨（かんがい）
- 3. 琴線（きんせん）
- 4. 感服（かんぷく）

【語群】

ア. 心に深く感じて忘れないこと。「深い一を受ける」

イ. さまざまな感情や思い。「一無量」

ウ. しみじみと深く感じること。

エ. 心の奥にある、感動し共鳴する感情。「一に触れる」

【解答と解説】

1.ア 2.イ 3.エ 4.ウ

感銘：心に刻み込まれるような深い感動。

感慨：「いろいろあったなあ」としみじみ思うこと。

琴線：心の奥にある繊細な感情。

感服：「参りました」と敬意を持って感心すること。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【76日目】

Q：次の感情表現について最も適切な意味を語群からそれぞれ選ぶ。

第16問：【興奮・熱狂】

- 1. 陶酔（とうすい）
- 2. 热狂（ねつきょう）
- 3. 白熱（はくねつ）
- 4. 昂揚（こうよう）

【語群】

ア. 霧囲気が盛り上がり、緊張感が高まること。「議論が一する」

イ. 精神が高まること。「国威一」

ウ. 夢中になって興奮すること。

エ. うっとりすること。心を奪われること。

【解答と解説】

1.エ 2.ウ 3.ア 4.イ

陶酔：お酒に酔ったようにウットリすること。
熱狂：理性を失うほど熱中して騒ぐこと。
白熱：熱を帯びて激しくなること。
昂揚：気分や精神が高ぶって上向くこと。

第17問：【安らぎ・静けさ】

1. 安堵 (あんど)
2. 平穏 (へいおん)
3. 閑寂 (かんじやく)
4. 安寧 (あんねい)

【語群】

- ア. 変わったこともなく、穏やかなこと。
イ. 安心すること。ほっとすること。
ウ. 世の中が穏やかで平和なこと。「社会の一」
エ. 静かでひっそりしていること。

【解答と解説】

1.イ 2.ア 3.エ 4.ウ

安堵：心配がなくなってホッとすること。
平穏：波風が立たず、普段通り穏やかなこと。
閑寂：わび・さびのような、静かで趣のあること。
安寧：社会や国が平和で無事なこと。

第18問：【疑い・迷い】

1. 懐疑 (かいぎ)
2. 逡巡 (しゅんじゅん)
3. 躊躇 (ちゅうちょ)
4. 不審 (ふしん)

【語群】

- ア. 疑わしく思うこと。「拳動一」
イ. 疑って、なかなか決心がつかないこと。
ウ. 決心がつかず、ためらうこと。
エ. 疑いを持つこと。「一的」

【解答と解説】

1.エ 2.イ 3.ウ 4.ア

懷疑：「本当にそうかな？」と疑いを持つこと。
逡巡：ぐずぐずして決断できず、後ずさりするような様子。
躊躇：ためらって行動に移せないこと。
不審：「あやしいな、おかしいな」と思うこと。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【77日目】

77日目は新しい配信はお休みです。71～76日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【78日目】

Q：次の言葉の語源と、そこから派生したいくつかの例を参考に、間に対応するものをそれぞれ先の【選択肢】の中から選ぶ。

第1問：【Dem】 = 「民衆」 「人々」

・語源：ギリシャ語のDemos（民衆、地区）。 「選ばれたエリート」ではなく「一般の人々」を指す言葉です。

・例1：デモクラシー（Democracy） 意味：民主主義。 解説：Demo（民衆） + Cracy（支配・力） = 「民衆が支配する仕組み」のこと。王様や貴族が支配する「Monarchy（君主制）」や「Aristocracy（貴族制）」の対義語です。

・例2：デモグラフィー（Demography） 意味：人口統計学。 解説：Demo（人々） + Graph（書く・記録） = 人口の変動や分布を記録・分析する学問です。

問1：デマゴギー（Demagoguery）

問2：パンデミック（Pandemic）

[選択肢]

- ① 意味：世界的流行、感染爆発。
- ② 意味：政治的な扇動、流言飛語。
- ③ 意味：示威運動、実演。
- ④ 意味：悪魔、極悪人。

【解答】問1-② 問2-①

① Pan（全ての） + Dem（人々） + ic（～の） = 「すべての人々に及ぶもの」が原義。特定の地域に限られる流行は「エピデミック（Epidemic）」と言います。

② Demo（民衆） + Agogos（指導者・導く）が原義。本来は「民衆指導者」の意味でしたが、古代ギリシャで衆愚政治を招いたことから、「嘘や感情論で民衆を操ること」という悪い意味になりました。**「デマ」**という言葉の語源です。

③ これはいわゆる「デモンストレーション（デモ）」の説明です。 ※実はこれだけ語源が違う、De（完全に） + Monstrare（示す） = 「はっきりと示すこと」から来ています。しかし「民衆（デモ）が意思を示す」活動なので、感覚的にセットで覚えるのはアリです。

④ これは「Demon（デーモン）」の説明です。スペルは似ていますが、語源はギリシャ語のDaimon（神、運命）であり、別物です。

※現代文でのポイント：デマゴギー（デマ）が出たら「根拠のない噂」という意味だけでなく、「大衆の不安を煽ってコントロールしようとする政治的手法」という重い意味で使われることがあります。デモクラシーが出たら：「衆愚政治（ポピュリズム）に陥る危険性」とセットで論じられることが多いです。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【79日目】

Q：次の言葉の語源と、そこから派生したいくつかの例を参考に、間に対応するものをそれぞれ先の【選択肢】の中から選ぶ。

第2問：【Para】 = 「横に」 「反して」

- ・語源：ギリシャ語のPara（横に並んで、～に反して）。正道から少し外れたり、並走したりするイメージです。
- ・例1：パラレル（Parallel）意味：平行、並列。解説：線路のように、横にずっと並んで進むことです。「パラレルワールド（並行世界）」などで使われます。
- ・例2：パラサイト（Parasite）意味：寄生虫、居候。解説：Para（横で）+Site（食事する）=「隣で勝手にご飯を食べる人」が原義です。

問1：パラドックス（Paradox）

問2：パラダイム（Paradigm）

[選択肢]

- ① 意味：天国、楽園。
- ② 意味：逆説、矛盾。
- ③ 意味：思考の枠組み、ある時代を支配する規範。
- ④ 意味：パラシュートで降下する兵士。

【解答】問1—② 問2—③

- ① これは「Paradise（パラダイス）」の説明です。語源はペルシャ語の「囲まれた庭」であり、Para（横）とは関係ありません。
- ② Para（反する）+Dox（意見・常識）です。「急がば回れ」のように、一見矛盾しているようで実は真理を突いていることや、論理が破綻している状態を指します。
- ③ Para（横に）+Deiknynai（見せる）=「横に並べて手本にするもの」が原義。「天動説」から「地動説」への変化のように、時代の常識がガラッと変わることを「パラダイム・シフト」と言います。
- ④ 落下傘兵（Paratrooper）のこと。ダミーです。

※現代文でのポイント：パラドックスが出たら筆者の主張の核になりやすいです。「一見おかしいが、実は正しい」という論理展開に注意しましょう。パラダイムが出たら：「科学」や「社会」の常識が変わる話（シフト）の前振りとして登場します。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【80日目】

第3問：【Path】=「感情」「苦しみ」

- ・語源：ギリシャ語のPathos（受動的な体験、感情、苦痛）。ロゴス（論理）が能動的なのに対し、パトスは「降りいかかってくるもの」というニュアンスです。
- ・例1：パトス（Pathos）意味：情念、感情、ペーソス（哀愁）。解説：頭で考える理性ではなく、内側から湧き上がるどうしようもない感情のこと。
- ・例2：テレパシー（Telepathy）意味：精神感応。解説：Tele（遠くで）+Pathy（感じる）=言葉を使わずに遠くの人と同じ感情を持つこと。

問1：シンパシー（Sympathy）

問2：アパシー（Apathy）

[選択肢]

- ① 意味：嫌悪感、反感。
- ② 意味：無気力、無感動。
- ③ 意味：共感、同情。

④ 意味：哀れみ深いこと、慈悲。

【解答】問1-③ 問2-②

- ① これは「Antipathy（アンチパシー）」の説明です。Anti（反対の）+Pathy（感情）。
- ② A（無い）+Pathy（感情）。五月病のような無気力状態（スチューデント・アパシー）や、政治的無関心（ポリティカル・アパシー）として使われます。
- ③ Sym（共に）+Pathy（感じる）。他人の痛みを自分のことのように感じる「思いやり」の基礎です。
- ④ Compassion（コンパッション）に近い意味ですが、Sympathy（同情）の一部でもあります。ただ、③の方が語源の説明として正確です。

※現代文でのポイント アパシーが出たら：現代社会の病理として扱われます。「情報過多で何にも関心が持てなくなる」など、若者論や政治論で登場します。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【81日目】

第4問：【Ide / Eid】=「見る」「形」

- ・語源：ギリシャ語のIdein（見る）。「肉眼で見えている姿」から「頭の中に浮かぶ形（観念）」へと意味が変化しました。
- ・例1：イデア（Idea）意味：（プラトン哲学における）真の実在、理想の姿。解説：哲学の文脈では「アイデア」ではなく「イデア」と書きます。現実世界にあるものは不完全なコピーであり、理性の目（心の目）でしか見えない「真の形」がイデアである、という文脈で使われます。
- ・例2：アイデア（Idea）意味：着想、考え。解説：一般的に使われる言葉ですが、語源はイデアと同じです。「頭の中にぱッと浮かんだ形・イメージ」のことです。

問1：イデオロギー（Ideology）

問2：アイドル（Idol）

[選択肢]

- ① 意味：偶像、憧れの対象。
- ② 意味：政治的・社会的な思想体系、観念形態。
- ③ 意味：理想的な、完璧な。
- ④ 意味：何もしていない、怠惰な。

【解答】問1-② 問2-①

- ① 本来は神に似せて作られた「像（イメージ）」のこと。キリスト教以前の「偶像崇拜（Idolatry）」などの文脈では、偽物の神という意味も持ちます。
- ② Ideo（観念・イデア）+Logy（学問・論理）です。現代文では単なる「考え方」ではなく、「個人の思考を縛るような、社会集団に共有された信念（保守主義、自由主義など）」という少し硬いニュアンスでよく使われます。
- ③ これは「Ideal（アイディアル）」の意味です。イデアから派生した言葉ですが、イデオロギーやアイドルとは区別が必要です。
- ④ これは「Idle（アイドル）」という別の単語（発音が同じ）の意味です。車のアイドリングなどの語源です。

※現代文でのポイント イデオロギーが出たら：「偏った信念」「社会を支配する隠れた常識」といった、批判的なニュアンスが含まれていないか注意して読みましょう。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【82日目】

第5問：【Anim】 = 「息」「生命」「魂」

- ・語源：ラテン語のAnima（息、魂）。息をしていること=生きていること、という連想です。
- ・例1：アニマル（Animal） 意味：動物。解説：魂（Anima）を持って動くもの、という意味です。

問1：アニミズム（Animism）

問2：アニメーション（Animation）

[選択肢]

- ① 意味：動画、動画制作技術。
- ② 意味：精霊崇拜。
- ③ 意味：匿名の、作者不明の。
- ④ 意味：全会一致の。

【解答】問1—② 問2—①

- ① 静止画に命（Anima）を吹き込んで、動いているように見せること。
- ② 人間だけでなく、木や石、山などの自然物すべてに「靈魂（Anima）」が宿っているとする世界観。古代や未開社会の思想として語られます。
- ③ これは「Anonymous（アノニマス）」の説明です。An（無い）+Onym（名前）が語源で、Animとは関係ありません。
- ④ これは「Unanimous（ユナニマス）」の説明です。Uni（一つの）+Anim（心）=心が一つになること。語源は同じですが、ここでの正解ではありません。

※現代文でのポイント アニミズムが出たら：「自然と人間が対立する近代（西洋）」に対し、「自然と人間が共生していた前近代（日本や東洋）」の象徴として対比的に描かれることが多いです。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【83日目】

第6問：【Log】 = 「言葉」「論理」

- ・語源：ギリシャ語のLogos（言葉、論理、比率）。現代文では「感情（パトス）」の対義語として超重要です。
- ・例1：ロジック（Logic） 意味：論理、理屈。解説：筋道を立てて考える力や法則のことです。
- ・例2：ダイアログ（Dialogue） 意味：対話。解説：Dia（～の間で）+Log（言葉）=言葉を交わすこと。「モノlogue（独白）」の対義語です。

問1：ロゴス（Logos）

問2：アナログ（Analog）

[選択肢]

- ① 意味：連続的な量（長さや角度など）で数値を表現する方式。
- ② 意味：理性、論理、言葉。
- ③ 意味：過去の出来事を記録したもの。
- ④ 意味：病的な虚言癖。

【解答】問1-② 問2-①

- ① Ana（～に沿って）+Log（比率・計算）が原義です。デジタル（0と1の断続的な区切り）の対義語として、「切れ目のない連続したもの」「身体的な感覚」の文脈で使われます。
- ② 哲学において、世界を秩序立てる法則や、人間を人間たらしめる理性を指します。感情や情念（パトス）とセットで覚えましょう。
- ③ これは「Log（ログ・航海日誌）」の意味合いが強いですが、現代文のキーワードとしては少しづれます。
- ④ Mythomania（虚言癖）などの説明であり、ダミーです。

※現代文でのポイント ロゴスが出たら：「理性的な近代人」対「感情的な前近代人」や、「言葉で割り切れるもの」対「言葉にできない身体感覚（パトス）」という対立構造を探しましょう。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【84日目】

84日目は新しい配信はお休みです。78～83日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【85日目】

Q：次に挙げる部首の、部首が示す意味を、その部首を使った熟語とその意味から推測して

①～⑤からそれぞれ選ぶ。

【対象部首】 ヒ（ひ）、匚（ふしづくり）、又（また）、手（て）、八（は）

【部首の意味】

- ① 左右に分かれる様子。数字の「8」は後から当てられた意味。
- ② 膝をついて跪（ひざまず）く人の姿。
- ③ 5本の指がある「手」そのもの。
- ④ 右手を表し、何度も手を使うことから「また」の意に。
- ⑤ 並んで座る人、あるいはスプーンの形。

◆部首を使った熟語

把握（はおく）：しっかりと手の中に握ること。

紛失（ふんしつ）：まぎれて、なくしてしまうこと。

変化（へんか）：姿や形が、別のものに変わること。

抑圧（よくあつ）：無理やりおさえつけること。

危急（ききゅう）：あぶない状態がすぐそばに迫ること。

反射（はんしゃ）：光などが跳ね返ること。

分売（ぶんばい）：分けて売ること。

双受（そうじゅ）：両方の手で受け取ること。

拳手（きょしゅ）：手を高くあげること。

即応（そくおう）：すぐに、状況に合わせて動くこと。

【第1問：正解と解説】

①：八（「分売」の「分」などに使用）

解説：もともとは「分ける」ことを意味する象形文字です。

②：匚（「危急」の「危」や「即応」の「即」に使用）

解説：人が腰を曲げて膝をつく姿です。

③：手（「把握」や「拳手」に使用）

解説：手のひらと5本の指をそのまま描いた文字です。

④：又（「反射」の「反」や「双受」に使用）

解説：右手の指を3本で表現した形です。「何度も」という意味も含みます。

⑤：匕（「変化」の「化」に使用）

解説：並んで座る人の背中の形、あるいは「さじ」を表します。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

Q：次に挙げる部首の、部首が示す意味を、その部首を使った熟語とその意味から推測して

①～⑤からそれぞれ選ぶ。

【86日目】

Q：次に挙げる部首の、部首が示す意味を、その部首を使った熟語とその意味から推測して

①～⑤からそれぞれ選ぶ。

【対象部首】 夂（ぼくづくり）、殳（ほこづくり）、斤（おのづくり）、匱（こざとへん）、彑（おおざと）

【部首の意味】

① 手にムチや棒を持って、叩いたり強制したりする。

② 手に長い武器（ほこ）を持って叩く。

③ 斧（おの）の形。木を断ち切る道具。

④ 土が積み重なった山、または階段。左側にくる。

⑤ 人が集まる場所（村里・都市）。右側にくる。

◆部首を使った熟語

攻撃（こうげき）：敵をせめること。

階段（かいだん）：高いところへ上がるための段差。

斬新（だんしん）：古いものを断ち切り、新しくすること。

教育（きょういく）：知識や礼儀を教え育てるこ。

都郡（とぐん）：大きな町と、その周辺の地域。

故障（こしょう）：機械などが壊れて、さまたげになること。

険阻（けんそ）：道が険（けわ）しく、通りにくいこと。

殺到（さっとう）：多くの人が一度に押し寄せること。

放牧（ほうぼく）：家畜を野放しにして飼うこと。

隣邦（りんぽう）：となりの国。

【第2問：正解と解説】

①：夂（「攻撃」「教育」「放牧」などに使用）

解説：手に棒を持って叩く動作から、「教える」「変える」といった意味になります。

②：殳（「階段」の「段」や「殺到」の「殺」に使用）

解説：長い柄のついた武器の形です。打撃や攻撃に関わります。

③：斤（「断新」の「断」「新」に使用）

解説：斧（おの）の象形です。「断ち切る」動作を表します。

④：阝（こざとへん）（「階段」の「階」や「険阻」に使用）

解説：山や崖、階段を意味し、左側にくると「険しさ」を表します。

⑤：匚（おおざと）（「都郡」や「隣邦」の「邦」に使用）

解説：人が住む場所を意味し、右側にくると「自治体・都市」を表します。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【87日目】

Q：次に挙げる部首の、部首が示す意味を、その部首を使った熟語とその意味から推測して

①～⑤からそれぞれ選ぶ。

【対象部首】 火（れんが）、宀（お）、毛（け）、貝（かい）、王（たまへん）

【部首の意味】

① 燃え上がる炎。漢字の下では「れんが（4つの点）」になる。

② 髪の長い老人が杖をついている姿。

③ 紐でつなないだ3つの宝石（玉）。美しいものを表す。

④ タカラガイの形。お金や取引に関わる。

⑤ 鳥や獣の羽毛。

◆ この部首を多く使った熟語

財貨（ざいか）：お金や、価値のある品物のこと。

真珠（しんじゅ）：貝の中から採れる、美しい宝石。

熱烈（ねつれつ）：情熱が激しく、燃え上がっていること。

毛尾（もうび）：動物の毛と、しっぽのこと。

考究（こうきゅう）：物事を深く考え、調べること。

環境（かんきょう）：周りを取り囲む、自然などの状況。

購買（こうばい）：物を買い入れること。

煎煮（せんしや）：火にかけて、煎（い）ったり煮たりすること。

老化（ろうか）：年をとること。

贈呈（ぞうてい）：お祝いなどの品物を、人に差し上げること。

【第3問：正解と解説】

①：火（灑）（「熱烈」や「煎煮」に使用）

解説：下にくると「灑（れんが）」になり、熱することを表します。

②：宀（「考究」や「老化」に使用）

解説：髪の長い老人が杖をついている「老人」の象形です。

③：王（たまへん）（「真珠」や「環境」の「環」に使用）

解説：王様ではなく「玉（宝石）」です。美しいものに使われます。

④：貝（「財貨」や「購買」「贈呈」に使用）

解説：古代のお金だった「タカラガイ」の形です。

⑤：毛（「毛尾」に使用）

解説：動物の毛や、羽毛がふわふわしている様子を描いています。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【88日目】

今の世の中は“優しさ”であふれている。辛いと思ったときは「ブラック○○」「○○ハラスメント」と言えば相手を威圧することができ、攻め込まれたと思ったときは「体調不良」でかわすことも可能だ。これらの言葉を出すと他者は厳しく踏み込めなくなる。踏み込まれない状況を作ることができることはある種の“優しさ”である。

この“優しさ”に甘んじてサボろうとすればいくらでもサボれる世の中になる。それはすなわち、できる人はどんどん”できる人”になり、できない人は”できない人”的であるため、その差がどんどん広がっていくことになる。「この状況」は見方次第でピンチにもチャンスにもなりうる。

Q：「この状況」に最も近い意味のものを選ぶ。

- ①肉を切らせて骨を断つ
- ②金持ちはより金持ちに、貧乏人はより貧乏に
- ③身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあれ
- ④ピンチはチャンス
- ⑤相撲に勝って勝負に負ける

【解答例】

>答えは②。「この状況」とは「サボろうとすればサボれる」＝「やる人とやらない人でどんどん差が広がっていく」状況であるので②が答え。④は本文に「ピンチにもチャンスにもなり得る」とあり、「ピンチ」「チャンス」を使っているので選びたくなるが、「ピンチがチャンスになる」という意味では合わないのでNG。①③も④と同じような意味で「苦難を受けて、より大きな成果を得る」という意味なので同じく除外。⑤は逆に「目の前のことがうまくいってそうに見えて、最終的に悪い結果になる」という意味で「サボれるからとサボった人が、あとでしんどい状況になる」という意味では正解のように思えるが、「ちゃんとやる人はどんどん先に進んでいける」というもう一方についての言及がないので次点。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【89日目】

「行間を読む」や「一を聞いて十を知る」のような言葉が残っているように、見えないものから情報を受け取ることは社会を生きていくための重要な能力でした。また「お天道様が見ている」や「もったいないお化け」など目に見えないものの力を借りるしつけも日本各地で広く行われてきました。

Q1：「行間を読む」「一を聞いて十を知る」の意味から最も遠い言葉はどれ。

- ①空気を読む
- ②臨機応変に対応する
- ③初志貫徹の精神で続ける
- ④一事を以って万端を知る
- ⑤目から鼻へ抜ける

[問題作成：TOB塾山口]

【解答例】

>問題になっている言葉は、1文目「～ように、」から言外の「見えないものから情報を受け取る・受け取れる」のような意味であることが分かります。2文目も「目に見えないものの力」と書いてるので間違いないでしょう。なので「見えないものを見ようとする」的な選択肢を探すと、①（見えない）空気を読む、②（書かれている通り、言われた通りではな

く）臨機応変に対応する、④は文字通り1つの出来事（一事）であらゆる端々（万端）まで知る、あたりは正解。④からも分かりますが「一を聞いて十を知る」は「少しの情報で察して動ける非常に賢いこと」を表す言葉でもあります。⑤「目から鼻へ抜ける」は賢く判断の早い人への表現で、大仏修繕のときに大仏の目の中に閉じ込められた人が機転を利かせて鼻から脱出したことが由来との説があります。ということで、⑤も非常に賢いことから「一を聞いて十を知る」の意味に近いと言えます。③は初めの志（気持ち）を最後まで貫徹させる（貫き通す）意志の強さを表すことばなので、「見えないものを見ようとする・見える、賢い」からは一番遠い選択肢になります。

■90日後に語彙習得ブーストを身に着ける

【90日目】

「行間を読む」や「一を聞いて十を知る」のような言葉が残っているように、見えないものから情報を受け取ることは社会を生きていくための重要な能力でした。また「お天道様が見ている」や「もったいないお化け」など目に見えないものの力を借りるしつけも日本各地で広く行われてきました。しかし、最近は「禁止だとは書いてなかった」「書いていない方が悪い」など目に見えるものだけが正しいかのように振る舞われる社会になってきています。

「書いていないから文句を言われるいわれはない」と言ってしまえば、一見分かりやすく楽に言い逃れができそうです。しかし、よく考えるとそんなに美味しい話はありません。禁止と書いていないから何をしても良いということは、「○→○→○→○→○」結局、察して律する難しさも、提示に従う息苦しさも[A]であるということです。

Q2：[A]に当てはまる言葉として最も不適切なものはどれ。

- ①諸刃の剣
- ②一利一害
- ③一朝一夕
- ④痛し痒し
- ⑤一長一短

[問題作成：TOB塾山口]

【解答例】

不適切なものなので③

>全体が「見えないものを大事にしていた社会」→「分かりやすく書かれた方が良い」→「書かれすぎても面倒」という話の流れなので、「見えなくて分かりにくい良さ・悪さ」も「見える形にして責任とらされる良さ・悪さ」も両方あることが書かれているので、①②④⑤はいずれもそのような意味（①相手を傷つける刃がこちら側にも付いている、②一つの利点と一つの害悪、④痛さと痒さの併存、⑤長所と短所が一つずつ）なので、③（1つの朝と1つの夕ぐらい短い時間：使用例→英語は一朝一夕では身に付かない）が答え。